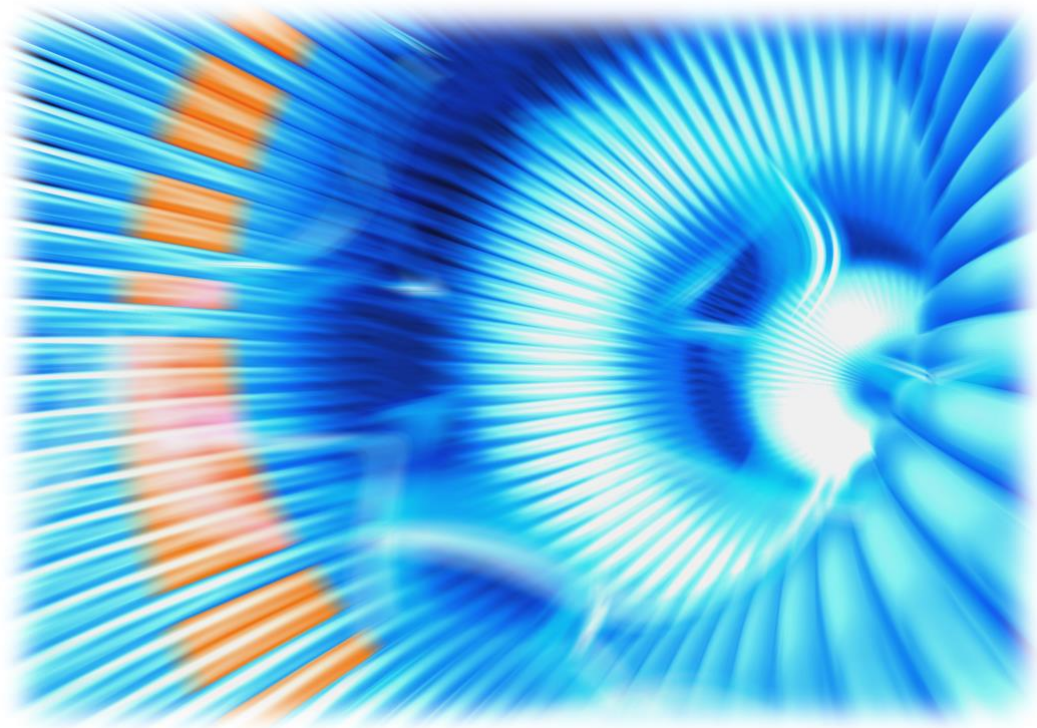


川本町地域公共交通 ネットワーク計画



平成 25 年 12 月

川本町

川本町地域公共交通ネットワーク計画 目次

1. 川本町公共交通の概要

(1) JR三江線（江津⇄三次）	1
(2) 石見交通バス川本線・石見銀山号	1
(3) 川本町スクールバス	1
(4) おおなんバス	1
(5) デマンド型乗合タクシー	1

2. 川本町スクールバス三原線の現状と改善案

(1) 利用の傾向	3
(2) 課題と改善案の検討	7

3. 川本町スクールバス矢谷線の現状と改善案

(1) 利用の傾向	12
(2) 課題と改善案の検討	16

4. まげなタクシーの現状と改善案

(1) 現状	20
(2) 課題と改善案の検討	23

5. 交通不便地域の現状と改善案

(1) 三大字（川内・馬野原・小谷）	24
(2) 木路原	28
(3) 畑野・田水・芋畑	30

6. 矢谷線沿線、木路原、三大字における定時定路線デマンドの検討

(1) 定時定路線デマンド実証運行の検討	32
(2) 実証運行区域	34
(3) 実証運行の考え方	34

7. 利用促進につながる積極的な広報・PR

(1) 現状	36
(2) 改善案の検討	36

8. バス待合環境の充実

(1) 現状	37
(2) 改善案の検討	38

1. 川本町公共交通の概要

(1) JR三江線（江津⇄三次）

○町内にはJR三江線が運行されており、「石見川本」「因原」「木路原」の3つの駅がある。

- 運行日数／江津方面：5便、三次方面：5便
- 利用形態：通学（江津市・美郷町）、江津方面への買物・通院

(2) 石見交通バス川本線・石見銀山号

○石見交通により、「大田バスセンター」と「石見川本駅」を結ぶ川本線が運行されている。

○川本線に並行し、「大田バスセンター」と「広島新幹線口」を結ぶ石見銀山号が運行されている。

- 日運行本数／川本線：5回（10便）、石見銀山号：2回（4便）
- 利用形態／通学（大田市）、大田方面への買物・通院

(3) 川本町スクールバス

○町内では混乗型スクールバスを、三原線、矢谷線の2路線運行している。

- 日運行本数／三原線：9便、矢谷線：15便
- 利用形態／通学、通勤、買物、通院

(4) おおなんバス

○「石見川本駅」と邑南町の「三坂口」を結ぶ邑南町営バス邑南川本線が運行されている。

- 日運行本数／邑南川本線：6.5回（13便）
- 利用形態／邑智病院への通院

(5) デマンド型乗合タクシー

○川本町スクールバス三原線沿線でデマンド型乗合タクシー（まげなタクシー）を運行している。

- 日運行本数／4便（火・水・金曜日の週3日運行）
- 利用形態／通院・買物

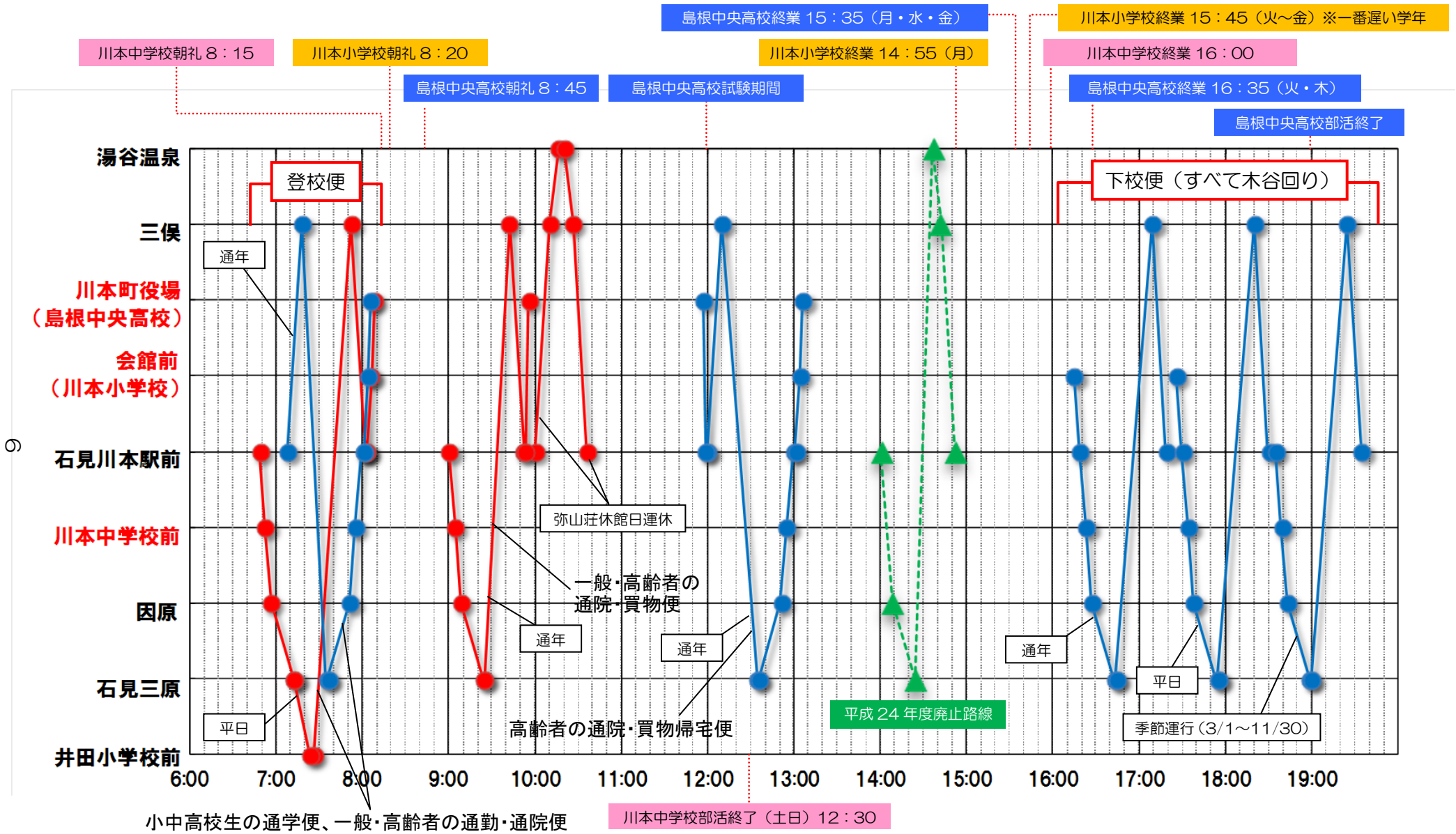


図 10 三原線ダイヤと利用の傾向

(2) 課題と改善案の検討

乗降調査の結果や各種アンケート調査結果を通して、「三原線」の課題として以下のような点が挙げられる。また、それに対する改善案は以下のように考えられる。

①利用の少ない便への対応

ア. 湯谷温泉行の廃止

○今年度の乗降調査では、湯谷温泉行の利用者は3日間合計で2人、湯谷温泉からの帰りは回送的な運行となるため0人であった。(P4 参照)

○湯谷温泉行の便の利用が非常に少なく、この便が必要かどうかの検討を行う必要がある。

【改善案の検討】

○利用の少ないこの便を廃止し、「まげなタクシー」の利用で対応する。その場合、三原線沿線以外の住民も「まげなタクシー」が利用できることを告知する必要がある。

※湯谷温泉開館時間／10：00～20：00（毎週月曜日休館/月曜日が祝日の場合は翌日）

イ. 石見川本駅 9:00 発の廃止

○今年度の乗降調査では、石見川本駅 9：00 発の便の利用者は3日間合計で9人、1日平均3人であった。(P4 参照)

【改善案の検討】

○利用の少ないこの便を廃止し、「まげなタクシー」の利用で対応する。

②土日の部活、テスト期間の下校便の対応

○土日の部活動やテスト期間の際、現状では適当な時間帯の帰宅便がなく、対応が求められている。

アンケート	意見
中学校保護者アンケート	○午前中の部活の場合でも中学校から三原に帰る便がなく、11時ころに部活を途中で抜けて川本駅まで行き、12時頃出発する便に乗るしか部活に参加する方法がない。
高校生アンケート	○学校が半日で終わる場合、バスに間に合わないため片道タクシーで帰宅したこともあり ○テスト期間になると通常の時刻だとバスを利用することができない。

【改善案の検討】

○テスト期間中については、中学校、高校ともそれぞれ臨時便を出して対応する。

○土日の部活に対応するため、新たに川本中学校 12：45 発の便を土日祝日のみ運行する。

○12：30 発の「まげなタクシー」の利用を促進する。

③14：00頃の帰宅便の確保

- 以前は「石見川本駅前 14：00 発 石見川本駅前行 木谷回り」の便があったが、平成 24 年度に廃止になったため 13：00～16：00 の間に運行する便がなく、帰宅が不便である。
- 住民アンケート、バス利用者アンケート、学校関係のアンケート等に 14：00 便の復活を求める意見が多く見られる。

アンケート	意見
住民アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ○今まであった（2年前）2時発（午後）三原回り川本行き町営バスを再開して欲しい。これが無いと不便。 ○病院で診てもらい、12時のバスに間に合わなかった時、三原線ですけど午後4時過ぎまでありません。前項みたいな午後2時便があればと思います。 ○三原線の午後2時頃のバスを復旧してほしい。 ○川本→因原 14：00～15：00 発の時間希望 ○三原から因原への行き帰りのバスの便が不便。前は12時便で出て2時便で帰られたがなくなった。 ○ちょっとした買い物とかお金の出し入れとか、11：30のバスで出て12：30のバスで帰れますが、病院に行ったりして12：30のバスに遅れると16時まで三島に帰るバスがありません。12：30～16：00までの間にもう一便あればいいな～と思います。 ○三原を12時半過ぎのバスで川本に行き、14：00のバスで帰っていましたがなくなり、不便に思います。 ○午後2時川本発三原～谷戸の前にあった便があれば家族も便利だと言っていたので増やしてほしい。
バス利用者アンケート	○以前 14：30 の便がなくなりましたので、川本で用事の際大変不便です。特に因原、三原方面で用事に利用する事が出来ません。
中学生アンケート	○前あった 14 時台の三原まわりの便がなくなり、部活動に支障がある。ぜひ 14～15 時台の便を復活させてほしい。
高校生アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ○前に運行していた 14 時便を再び運行してほしい。 ○以前あった 14 時台の便がなくなり大変不便である。

【改善案の検討】

- 「石見川本駅前 14：00 発 石見川本駅前行」（木谷回り）の復活を求める声については、同時間帯に運行する「まげなタクシー」の利用を促すことで対応する。

④夕方の「三谷回り」便の検討

- 夕方の帰宅便は全てが「木谷回り」で運行されているため、谷戸方面の利用者は長時間乗車しなければならず不便である。

アンケート	意見
バス利用者アンケート	○三谷への午後便を増やしてほしい。
小学生保護者アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ○午後からの三俣・湯谷経由がなく非常に不便。 ○因原回りだけでなく、午後の湯谷回りが欲しい。 ○谷戸方向へのバスが 16：00 台に欲しい。
中学生保護者アンケート	○三俣～三原まわりで登校するのは不便であった。逆回りもあってよかったかなと今更思います。

【改善案の検討】

○夕方の便については、主に弓市～因原間の小学生の移動が中心となっており「三谷回り」にすることが困難であることから、現状のままとする。

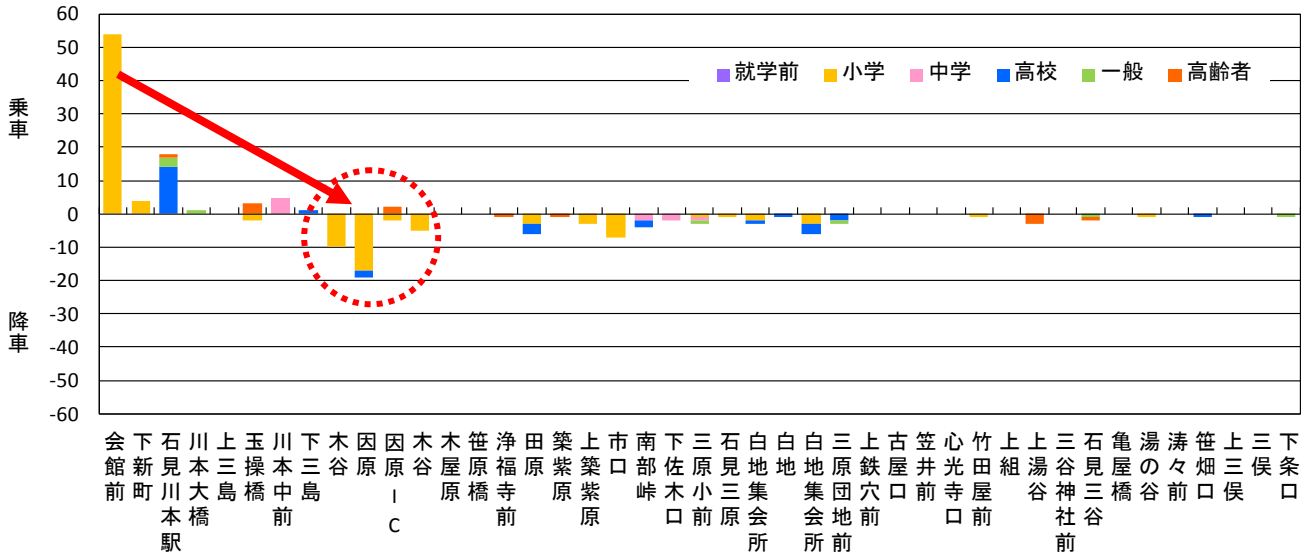


図 11 会館前 16:15 発 石見川本駅前行乗降場所

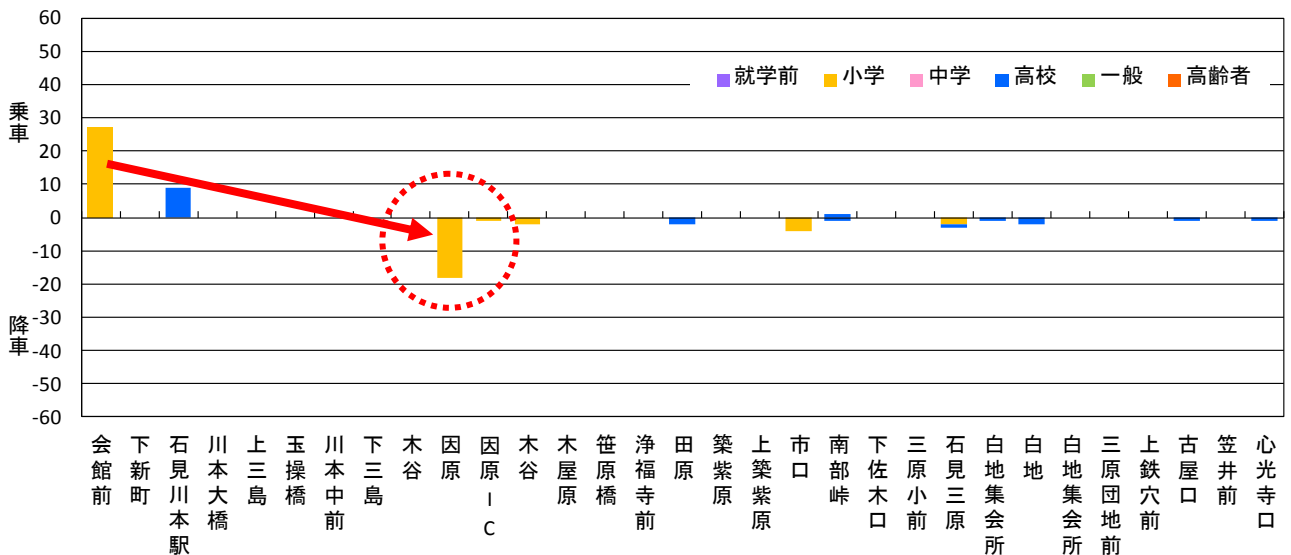
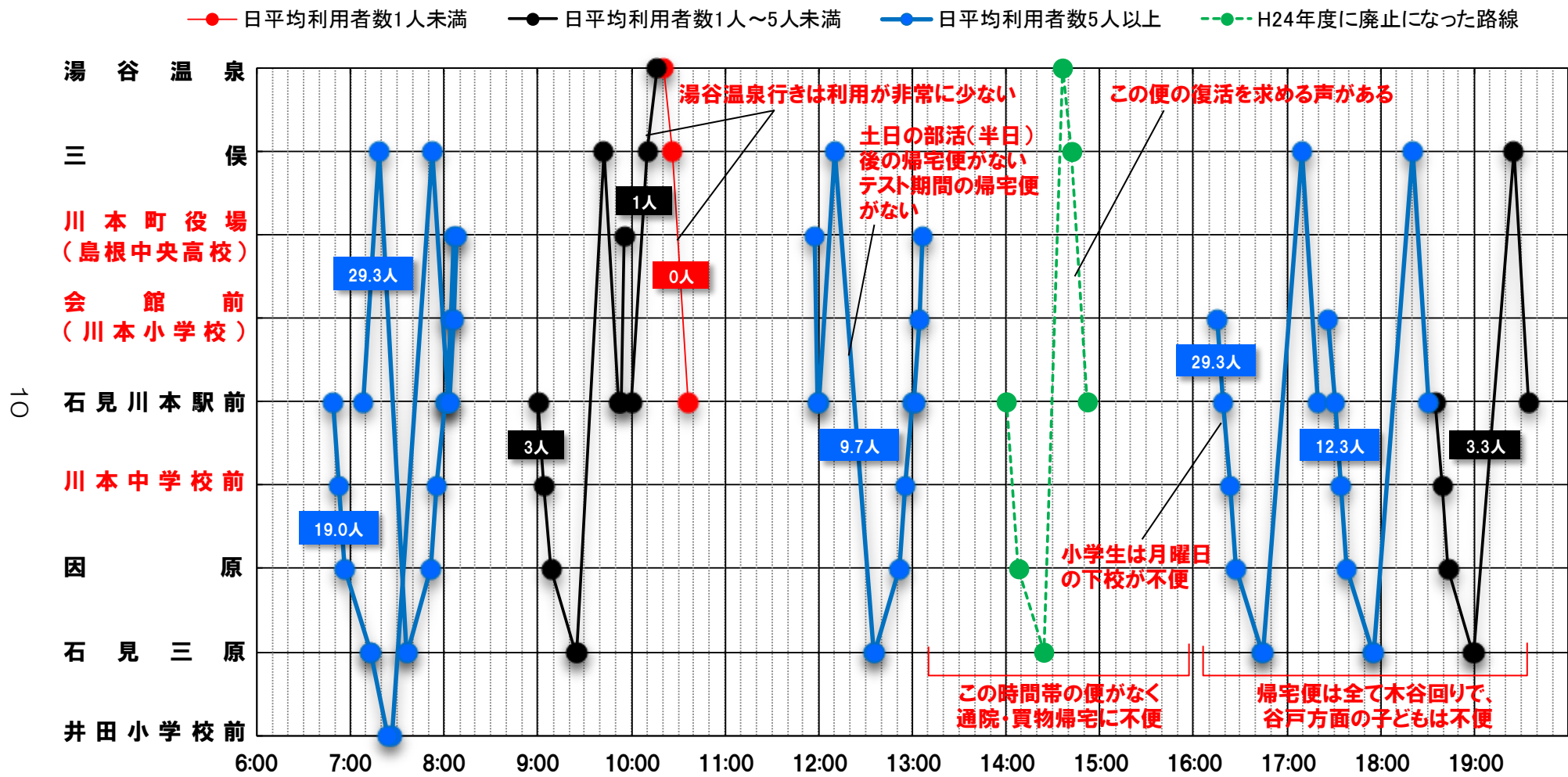


図 12 会館前 17:26 発 石見川本駅前行乗降場所



※調査日／平成25年6月18日(火)・19日(水)・21日(金)の3日間。四角内の数値は、3日間の平均利用者数。

図 13 三原線の課題

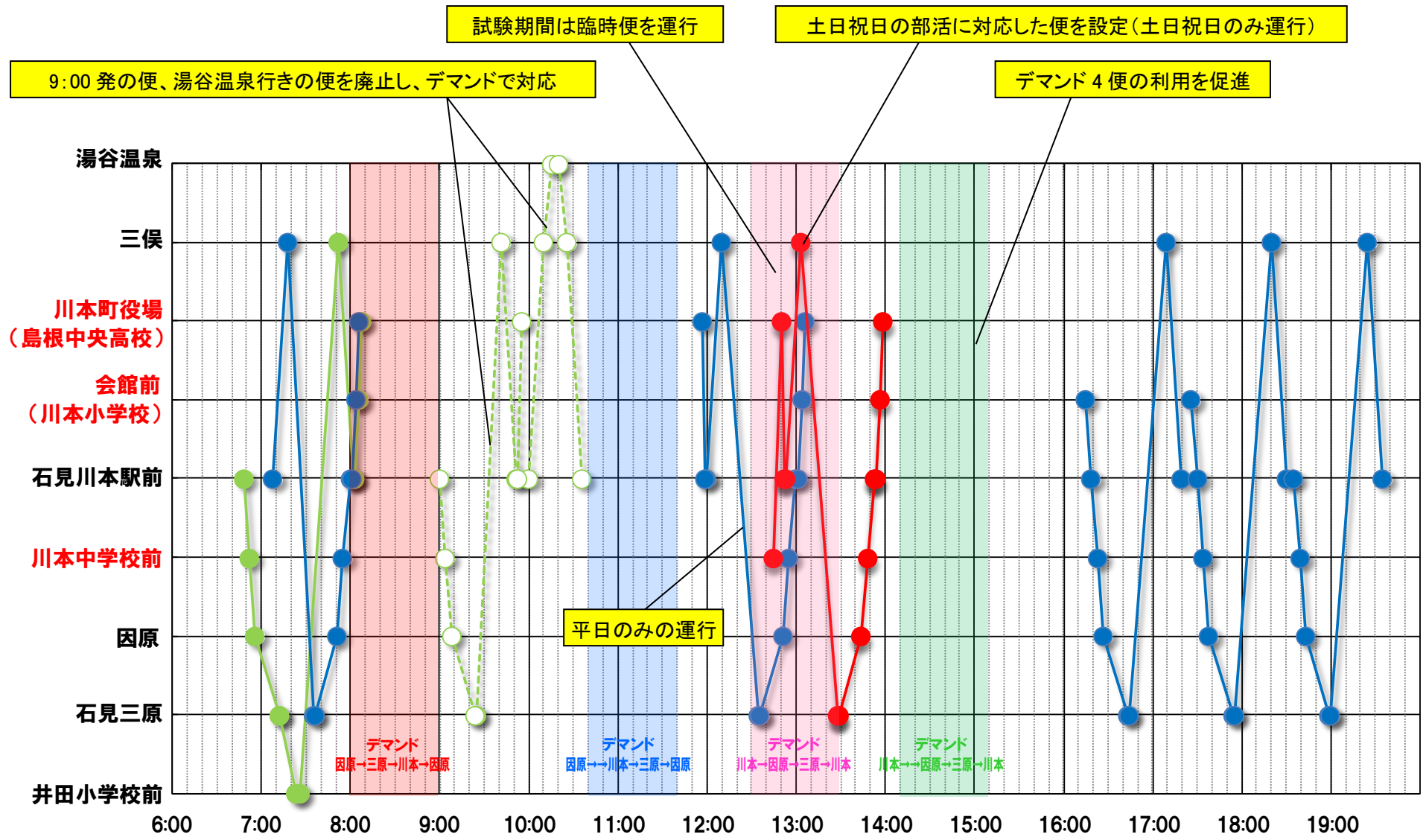


図 14 三原線の改善案

3. 川本町スクールバス矢谷線の現状と改善案

(1) 利用の傾向

【石見川本駅前 7:03 発 芋畑口行】(3日間合計: 3人)

○この区間は回送的な運行となり、利用者はほとんどない。

【芋畑口 7:20 発 因原行】(3日間合計: 69人)

○小学生、中学生、高校生の通学便となっているほか、一般・高齢者の利用も若干見られる。

○因原 IC で多数の小学生が乗車している。

【因原 7:51 発 石見川本駅前行】(3日間合計: 8人)

○石見日向で小学生が若干名乗車している。

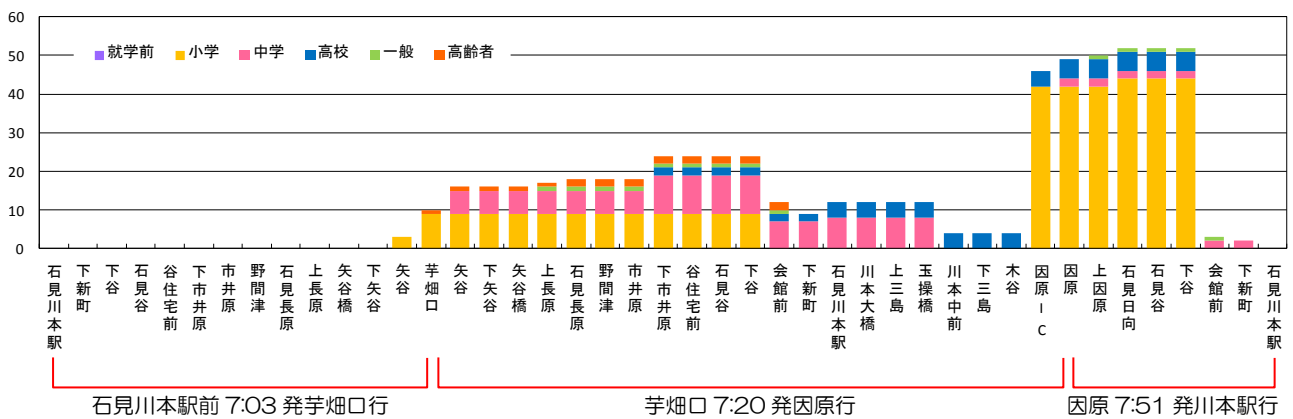


図 15 矢谷線乗降調査結果 [H25年6月18(火)・19日(水)・21日(金) 調査 3日間合計]

【石見川本駅 11:40 発 因原行】(3日間合計: 1人)

○この便では一般利用が若干見られるが、利用者数は少ない。

【因原 11:51 発 芋畑口行】(3日間合計: 4人)

○弓市から矢谷線沿線への帰宅便として利用されているが、利用者数は少ない。

【芋畑口 12:18 発 石見川本駅前行】(3日間合計: 5人)

○矢谷線沿線の高齢者が弓市に出かけるために若干利用している。

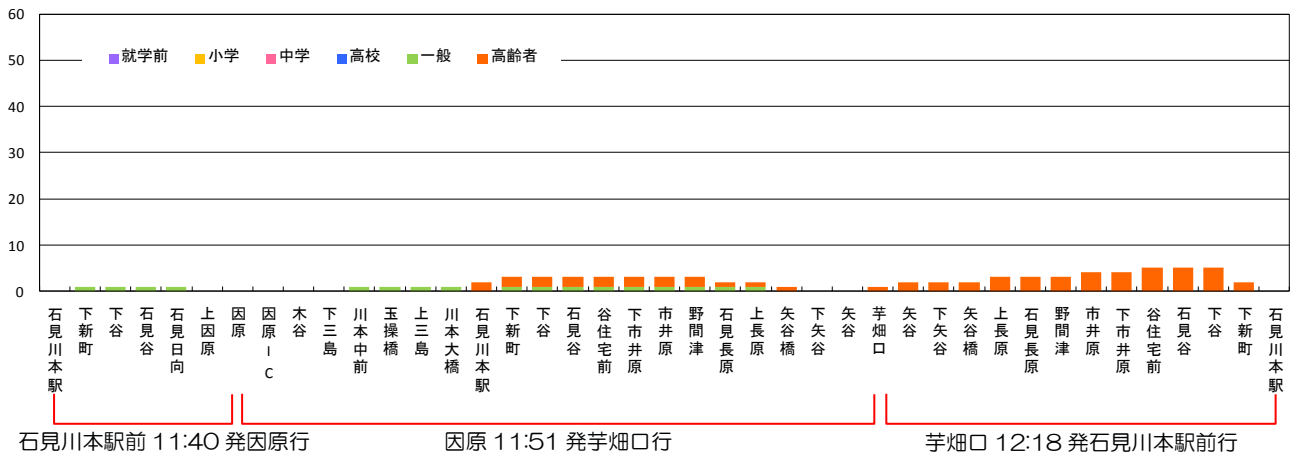


図 16 矢谷線乗降調査結果 [H25年6月18(火)・19日(水)・21日(金) 調査 3日間合計]

【石見川本駅前 14:10 発 芋畑口行】(3日間合計：2人)

○午後の帰宅便として、高齢者が若干利用している。

【芋畑口 14:28 発 石見川本駅前行】(3日間合計：0人)

○回送的な運行となっており、利用者はなかった。

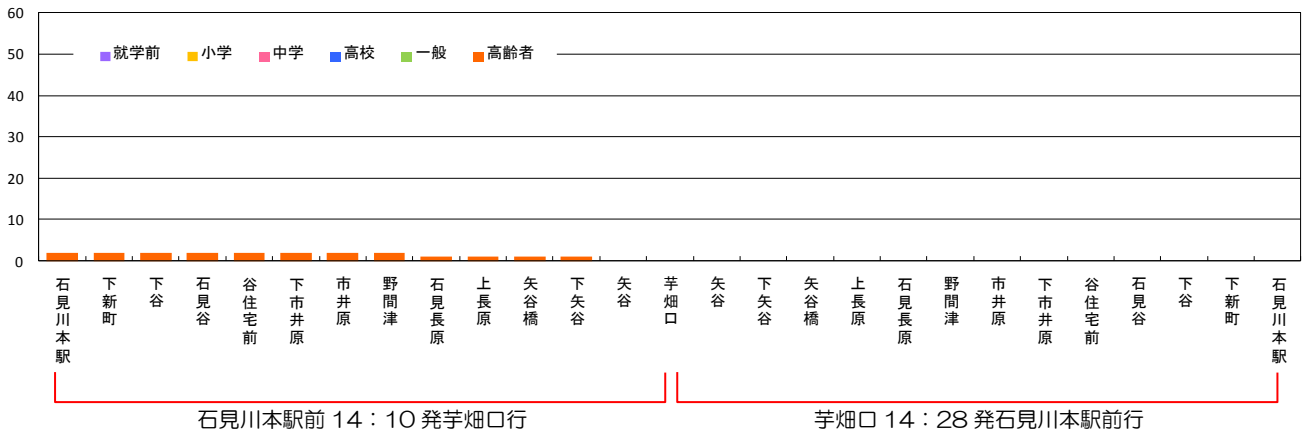


図 17 矢谷線乗降調査結果 [H25年6月18(火)・19日(水)・21日(金) 調査 3日間合計]

【石見川本駅前 16:15 発 芋畑口行】(3日間合計：6人)

○夕方の帰宅便として中学生、一般、高齢者が利用しているが利用は少ない。

【芋畑口 16:37 発 石見川本駅前行】(3日間合計：2人)

○下市井原～石見川本駅前間で若干利用があるが少ない。

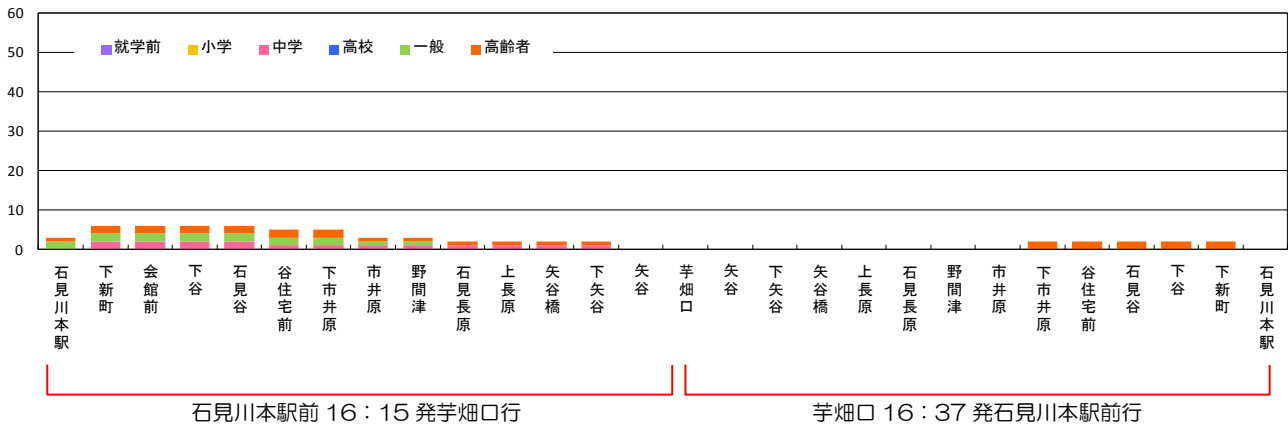


図 18 矢谷線乗降調査結果 [H25年6月18(火)・19日(水)・21日(金) 調査 3日間合計]

【石見川本駅前 17:30 発 因原行】(3日間合計：5人)

○中学生、高校生、一般の帰宅利用が若干みられる。

【因原 17:41 発 芋畑口行】(3日間合計：6人)

○中学生、高校生、一般の利用が若干見られる。

【芋畑口 18:08 発 石見川本駅前行】(3日間合計：0人)

○回送的な運行となっており、利用はない。

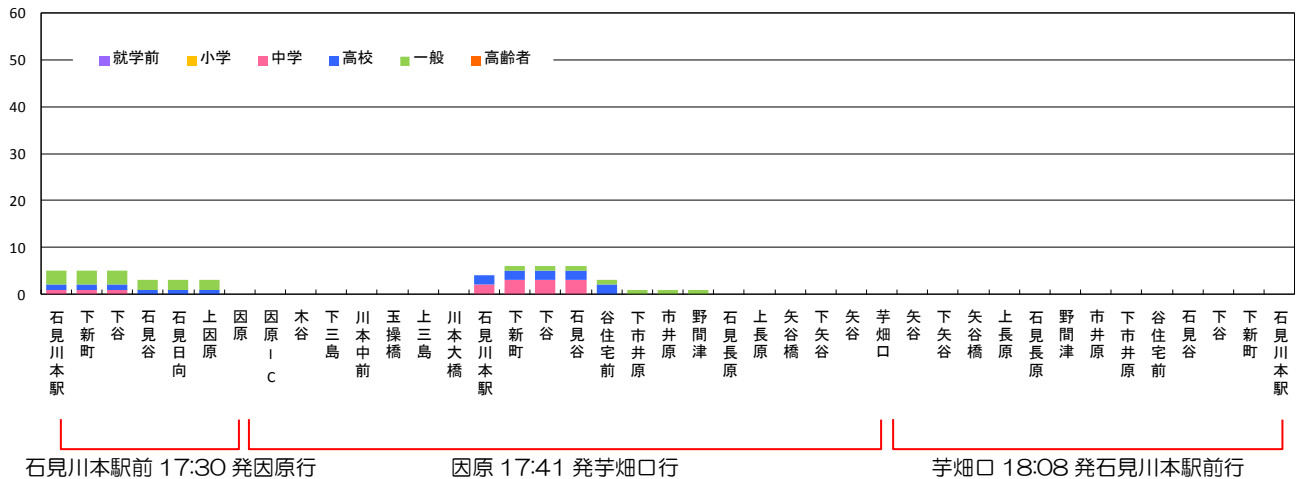


図 19 矢谷線乗降調査結果 [H25年6月18(火)・19日(水)・21日(金) 調査 3日間合計]

【川本中学校前 18:46 発 芋畑口行】(3日間合計：4人)

○川本中学校の生徒の下校便として利用されている。

【芋畑口 19:08 発 石見川本駅前行】(3日間合計：0人)

○回送的な運行となっており、利用はない。

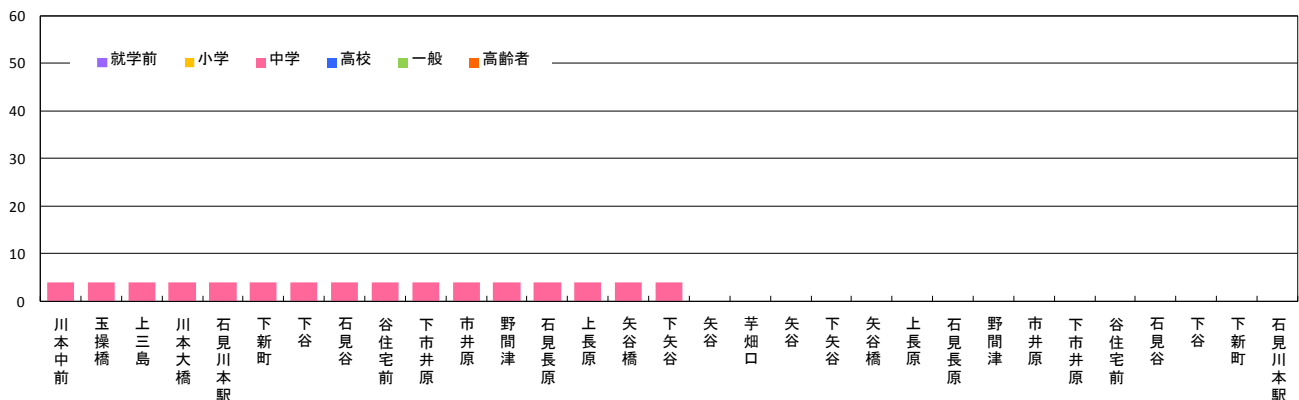


図 20 矢谷線乗降調査結果 [H25年6月18(火)・19日(水)・21日(金) 調査 3日間合計]

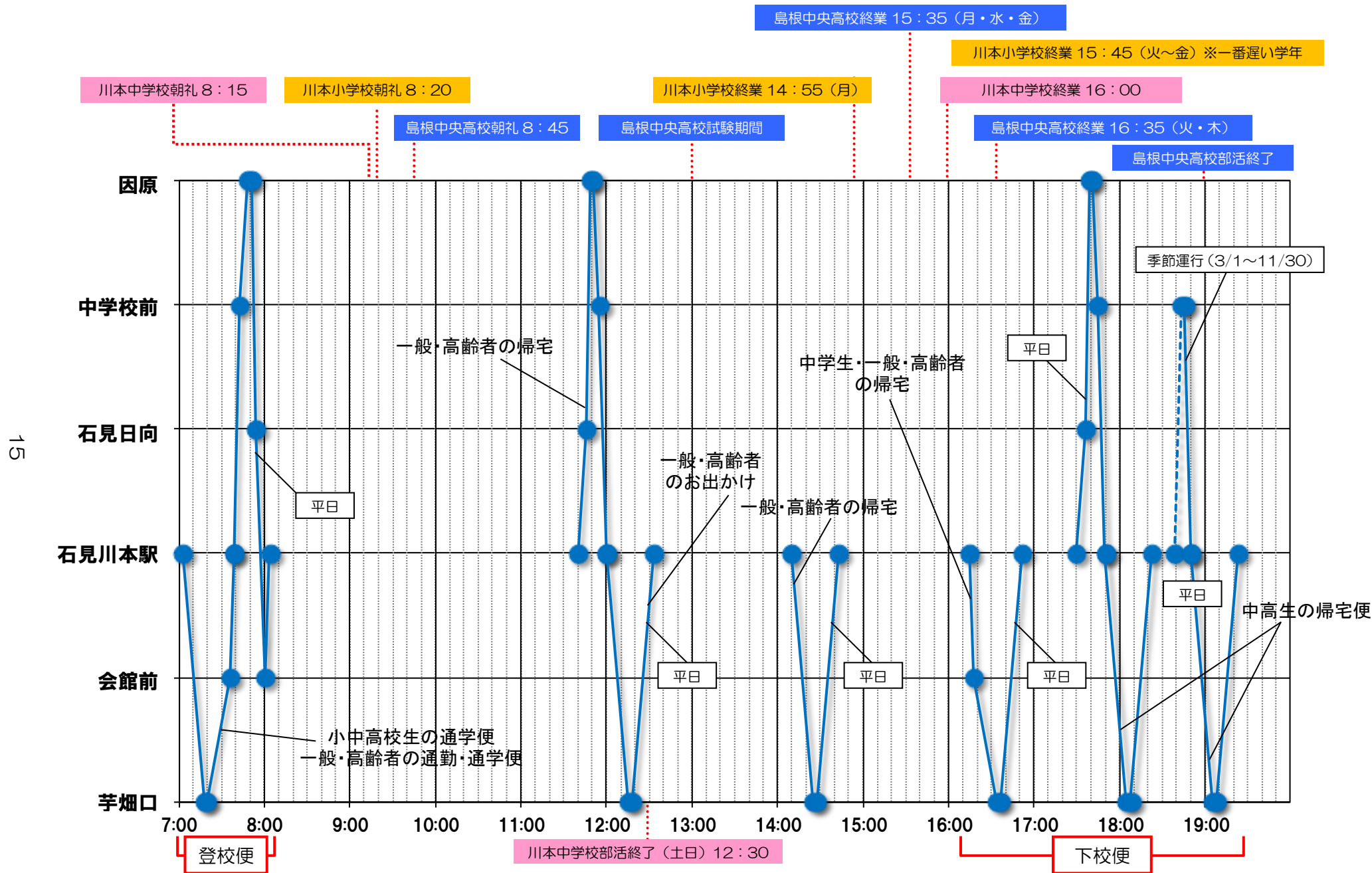


図 21 矢谷線ダイヤと利用の傾向

(2) 課題と改善案の検討

乗降調査の結果や各種アンケート調査結果を通して、「矢谷線」の課題として以下のような点が挙げられる。また、それに対する改善案は以下のように考えられる。

① 矢谷線の土日祝日運行の検討

○矢谷線は土日祝日に運行しないため、部活や買物等の移動ができない。

アンケート	意見
バス利用者 アンケート	○日向線の土日運行を。 ○土日があってほしい。
住民 アンケート	○矢谷線は土曜日に運行しないため、高校などでクラブ活動がある時でもバスの運行が無いため、親などが学校へ行かなければならないので運行して欲しい（いけない時もあるため）
高校生・保護者 アンケート	○休日、祝日にもバスを出して欲しい。 ○土曜日も朝7:21分のバスと昼中学校まわりで中学校の下を12:00すぎで川本駅を12:30頃のバスがあればいいです。中学生の子も高校生の子も部活や学校の行事で出た時にとてもたすかります。

【改善案の検討】

- 平日の乗降調査結果から多くの利用は見込めないため、土日祝日の運行は、需要量を見極めた上で慎重に検討する必要がある。
- 仮に運行する場合でも、小型車両を使用したデマンドの実証運行等を通して、効率的な運行方法を検討する必要がある。

② 午前中の移動便の検討

○8時過ぎから11時半頃まで運行する便がなく、この時間帯の移動が不便である。

アンケート	意見
住民 アンケート	○矢谷線について19時のバスをやめて、午前10時～10時半発（川本）を増便して欲しい（買い物、病院通いに便利） ○因原→川本9:30着の時間希望。
バス利用者 アンケート	○希望するバスの時間帯として、8:30・9:30に石見川本駅着、10:30・11:00に矢谷方面着を挙げる回答があった。

【改善案の検討】

- 午前中の往復ができるように、定時定路線デマンド運行を検討する。

③「日向」地区の利便性の検討

- 「日向」は1日3回しか停車せず、不便である。
- 午後は弓市方面に行くことができない。

アンケート	意見
住民アンケート	○バスの本数が少ない。川本町（役場付近）に出て行くのも考える（行けば徒歩でしか帰れない）。
学校アンケート	○日向の児童がいるが、帰りの良い便がない。（行きはバス利用、帰りは保護者の車）
小学生保護者アンケート	○学校に行くと夕方18時近くまで迎えに行けないのでサポートセンターにいる。子供が学校に行きたがらないで困っている。

【改善案の検討】

- 「日向」を三原線のデマンド対象地域に組み入れる。

④小学生の下校便の利用促進

- 乗降調査結果から、矢谷線は小学生の登校には利用されるが、下校には利用されていない。
- 矢谷線沿線の小学生は放課後子育てサポートセンターで過ごし、そこに保護者が迎えに来るパターンが定着している。

アンケート	意見
小学生保護者アンケート	○毎日の下校の時、バス停から歩いて帰る道が山道なので心配。（何かあると…）

【改善案の検討】

- 小学生の保護者からのヒアリング等を通し、夕方矢谷線を利用しない原因を調査し、必要に応じて下校便の利用促進を図る。

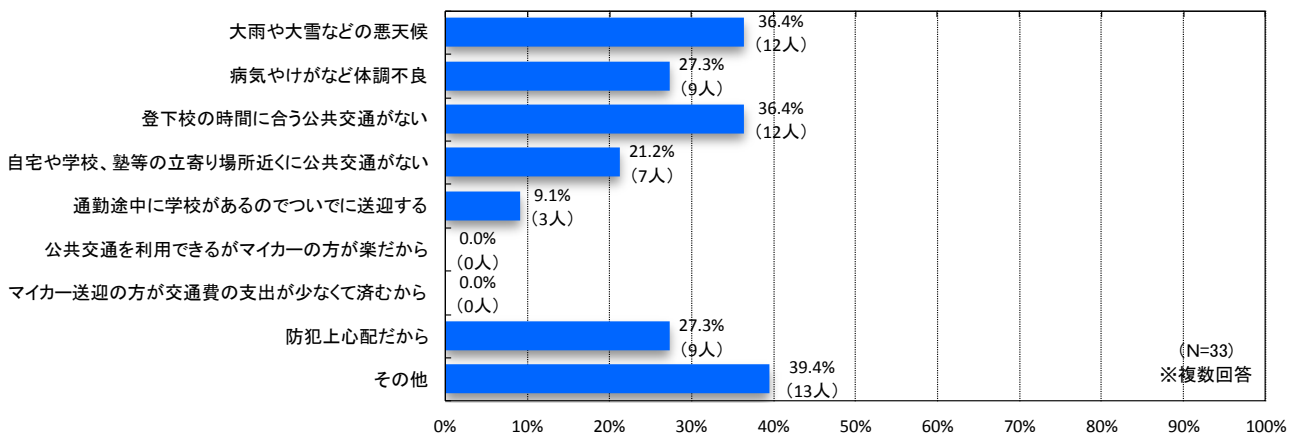
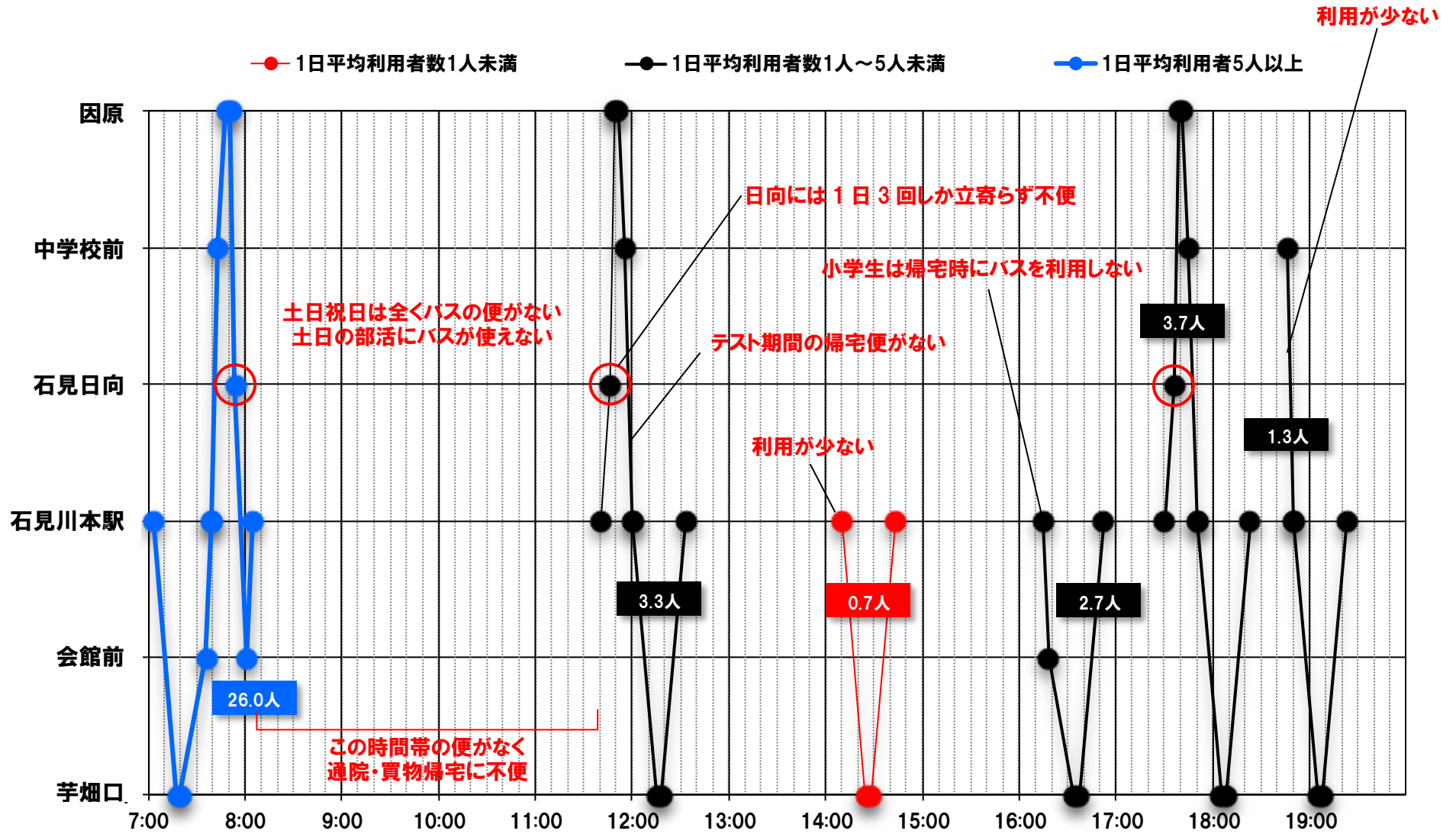
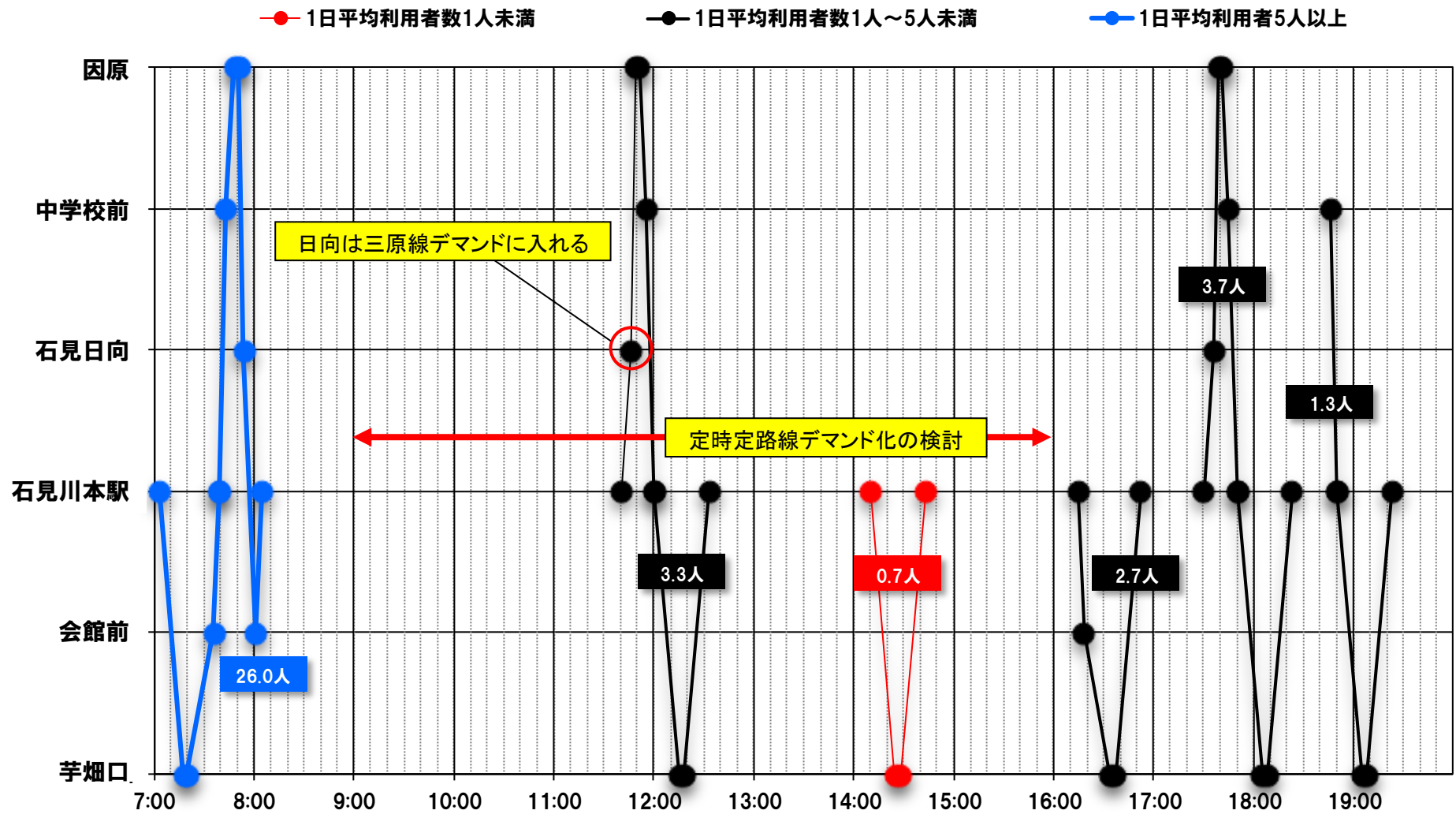


図 22 小学生保護者アンケート（自家用車送迎をする理由）



※調査日／平成25年6月18日(火)・19日(水)・21日(金)の3日間。四角内の数値は、3日間の平均利用者数。

図 23 矢谷線の課題



※調査日／平成25年6月18日(火)・19日(水)・21日(金)の3日間。四角内の数値は、3日間の平均利用者数。

図 24 矢谷線の改善案

4. まげなタクシーの現状と改善案

(1) 現状

①月別延べ利用者数の推移

○平成24年3月～平成25年11月までの21ヶ月の利用者数合計は延べ885人で、月平均42.1人であった。

○月によりばらつきがあるが、平成25年8月以降増加傾向にある。

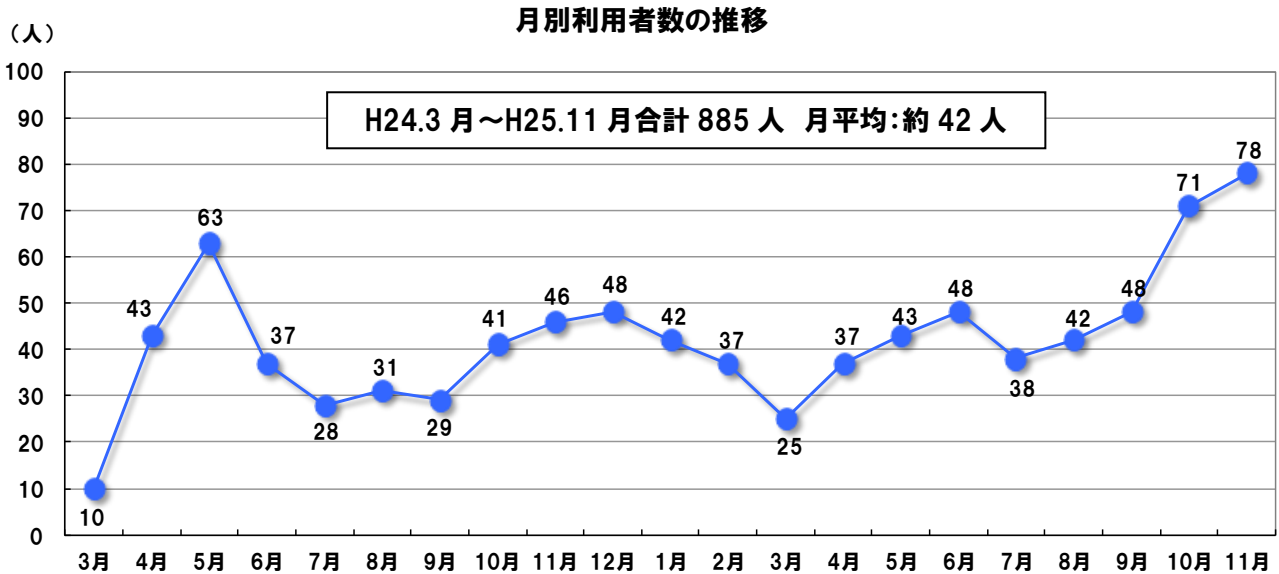


図 25 まげなタクシー利用実績

②1日当たり利用者数、1便当たり利用者数

○実際に運行した日1日当たり平均利用者数は2.0人～6.0人の間で推移しており、ここ2ヶ月は増加傾向にある。

○実際に運行した便1便当たりの平均利用者数は1.3人～2.1人の間で安定的に推移している。

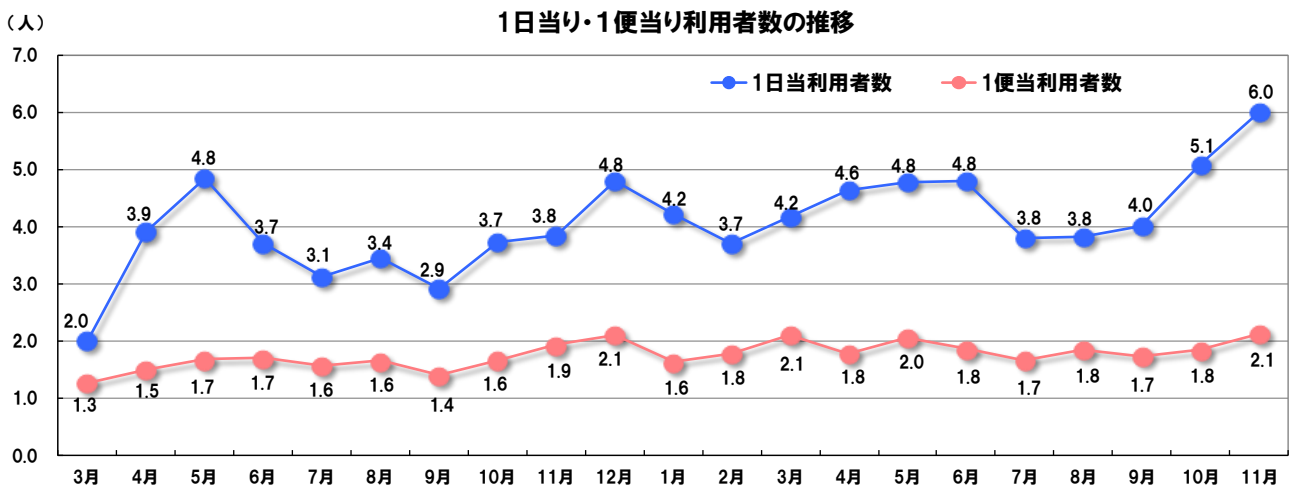


図 26 まげなタクシー利用実績

③便別利用者数の推移

○便別の利用者数の推移をみると「1便/8:00発」と「3便/12:30発」の利用者が多く、今年10月以降は大きく増加している。

○「2便/10:40発」「4便/14:10発」の利用は少なく、特に4便の利用は1ケタ台にとどまっている。

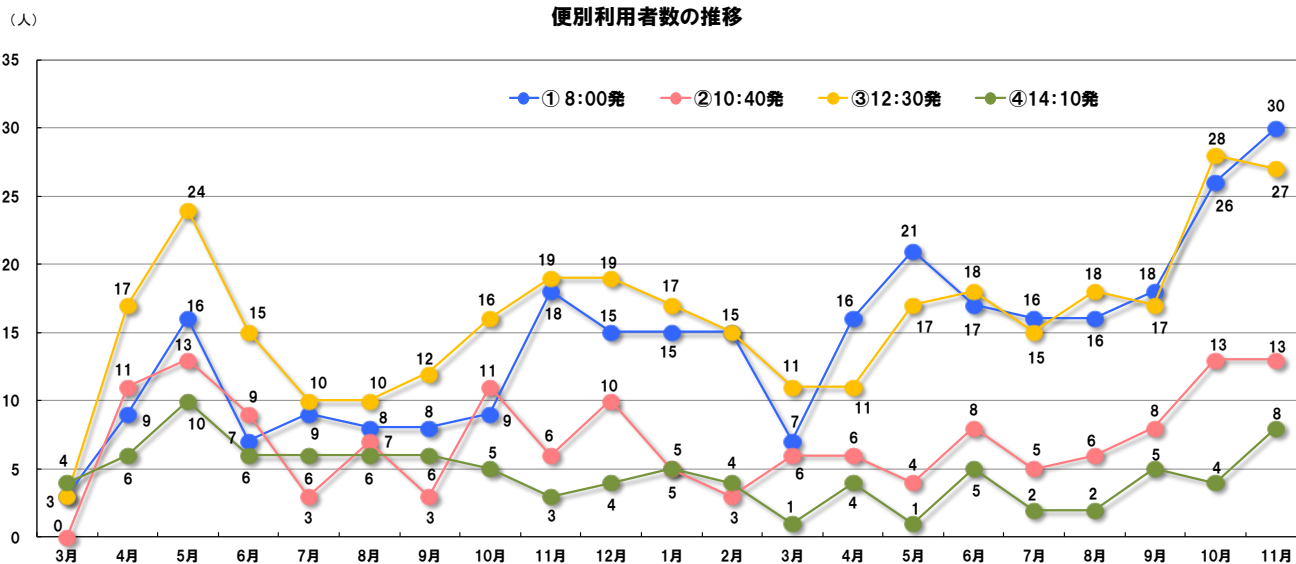


図 27 まげなタクシー利用実績

④曜日別利用者数の推移

○曜日別にみると、金曜日の利用が多く、次いで火曜日、水曜日の順となっている。

○今年10月以降は、いずれの曜日も増加傾向にある。

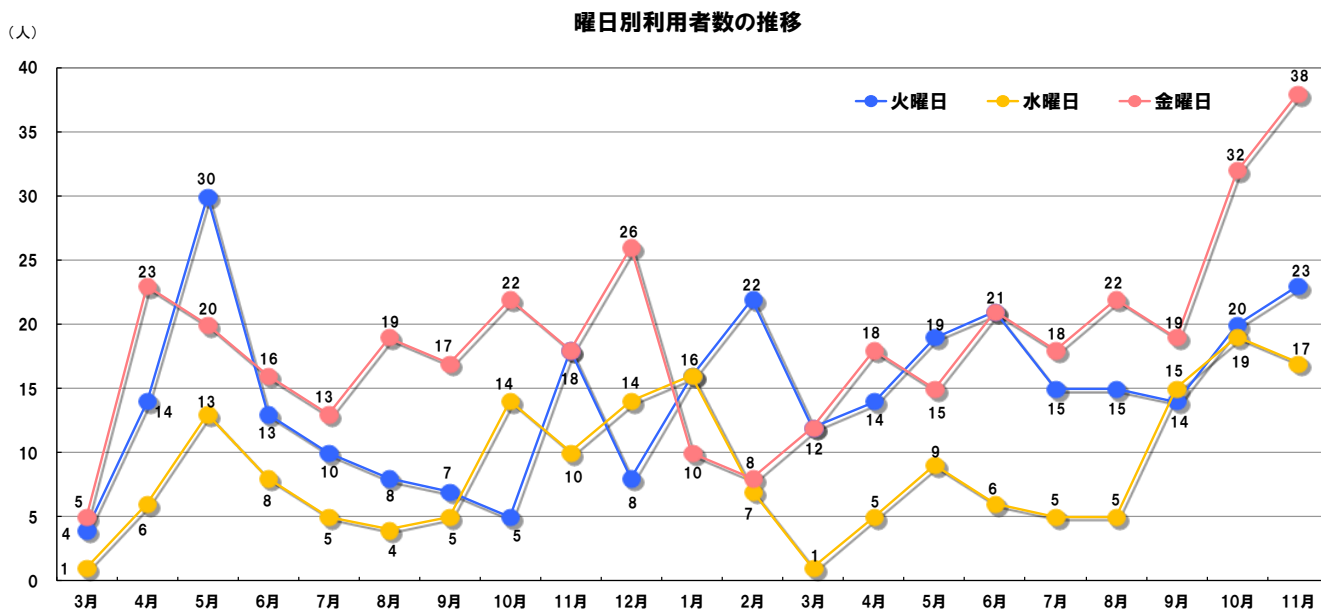


図 28 まげなタクシー利用実績

⑤居住地別延利用者数

- 利用者を居住地別にみると、「上石」が突出して多く、「古市」「上組2」「中石」等と続いている。
- 今年3月から運行区域に組み入れた中倉でも利用が見られる。
- 一方で、全く利用のない地域もあり、特にスクールバス三原線沿線東部地域において利用がない点が目立っている。

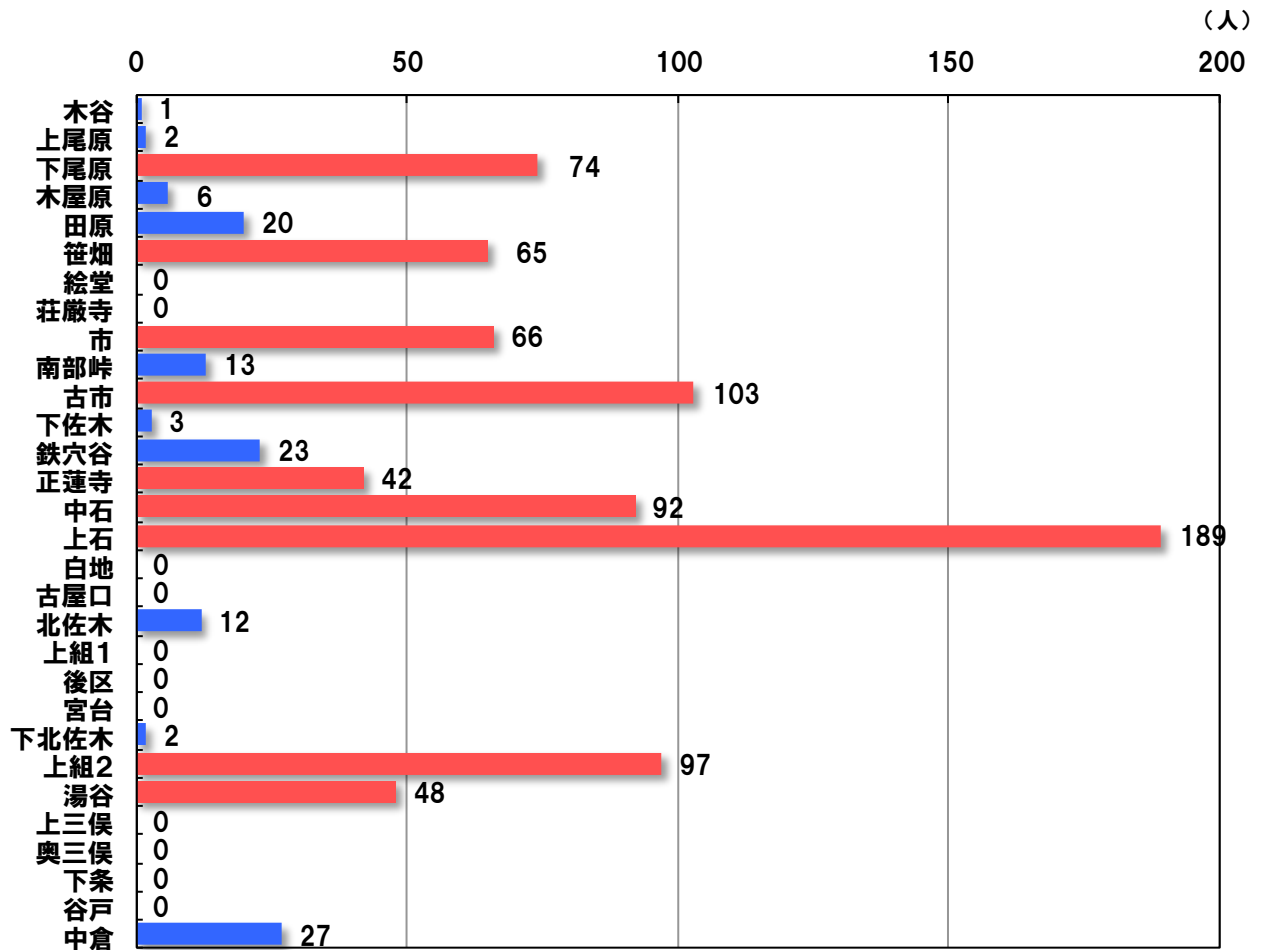


図 29 まげなタクシー居住地別延べ利用者数

(2) 課題と改善案の検討

① 予約・キャンセル方法の改善

- 予約が1日前のため、急な用事等の場合利用できない。
- 月曜日が休日の場合、火曜日に利用したいときに金曜日に予約しなければならない。
- キャンセルする際、商協経由になるため連絡が煩雑になる。

【改善案の検討】

- 予約を川本タクシーが直接行う方法を検討する。川本タクシーで直接受け付けた場合、当日の30分～1時間前予約が可能となるほか、急なキャンセル等に細かな対応ができ利便性が大幅に向上する。
- 乗降場所に川本タクシーを追加し、川本タクシーでの乗降を可能とする。

② 未利用地域を中心とする利用促進

- 現状では利用地域が固定化しており、新たな地域での利用促進が求められる。(P22 参照)

【改善案の検討】

- 予約方法等、利便性向上に向けた改善に努め、使いやすさをアピールしたチラシの配布等を検討する。
- 弓市、因原での乗降ポイントでは、三原地域以外の住民も利用できるようにし、湯谷温泉等への「まげなタクシー」による移動を可能にする。

5. 交通不便地域の現状と改善案

(1) 三大字（川内・馬野原・小谷）

①現状

- 三大字方面には川本町スクールバスは運行されておらず、石見交通「川本線」「石見銀山号」が交通手段となっている。
- 石見交通「川本線」は1日5往復、「石見銀山号」は2往復しており、平成22年7月16日の「川本線」乗降調査では、三大字方面からの利用が若干見られる。
- 「石見銀山号」は高速バスのため、バス停が限定的である。

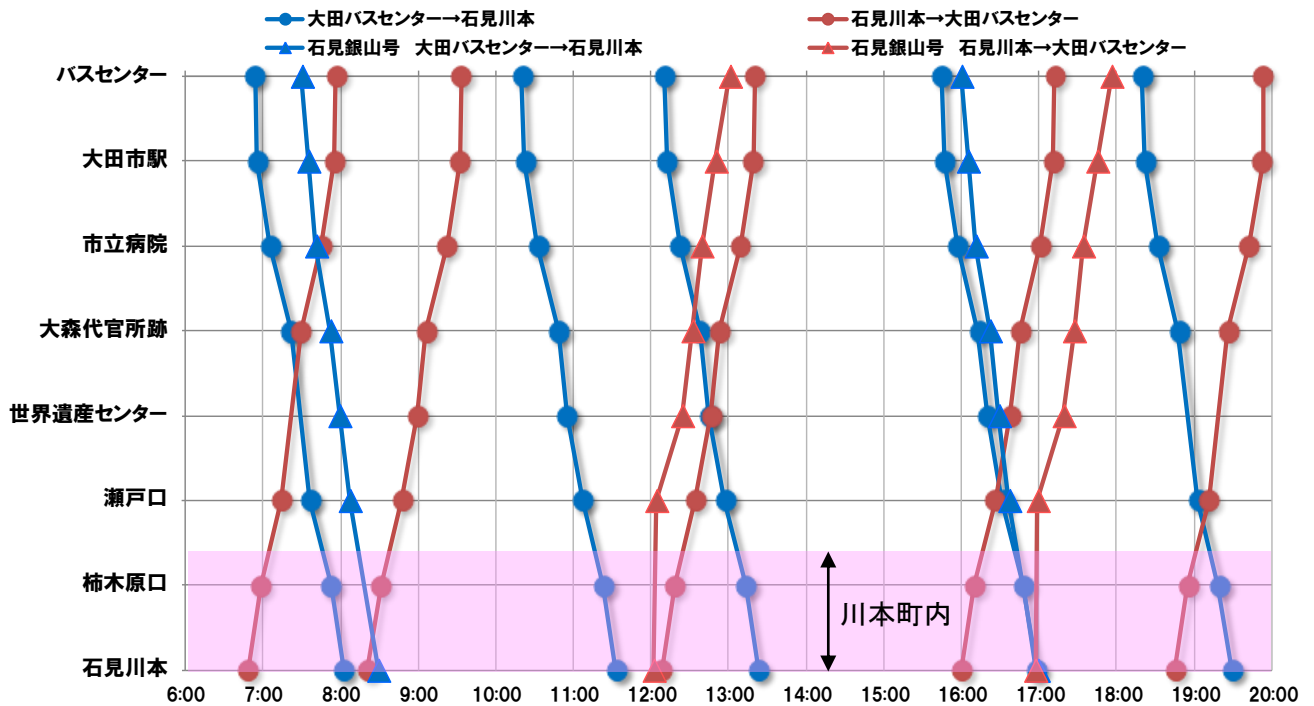


図 30 石見交通バスダイヤ（石見川本行）

②課題と改善案の検討

- 三大字方面から弓市へは 8:00~11:30 の間に、弓市から三大字方面へは 12:20~16:00 の間に便がなく、その間の移動が不便である。

アンケート	意見
住民アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ○石見交通、JR バスは、時間が合わないため、三大字にもスクールバスを増便して欲しい。中学校、高校の時間に朝、夕に合う時間を決めて下さい。スクールバスは、町民全員、平等でどの地区にも行くようにお願いします。 ○三大字地区もスクールバスを運行してください。
学校アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ○便がないので、利用したくてもできないのが現状。(川内、馬野原)

小学生保護者アンケート

○中学校までの便が始業時に合うバスが必要となります。保育園の送迎もあるのでできれば自力で登下校が出来ることを希望します。
○来年度から下校時刻が16:30になります。そのため、今利用しているバスに乗れません。また、17時の特急では自宅近くの停留所には止まらないので下校はバスを利用することができなくなります。

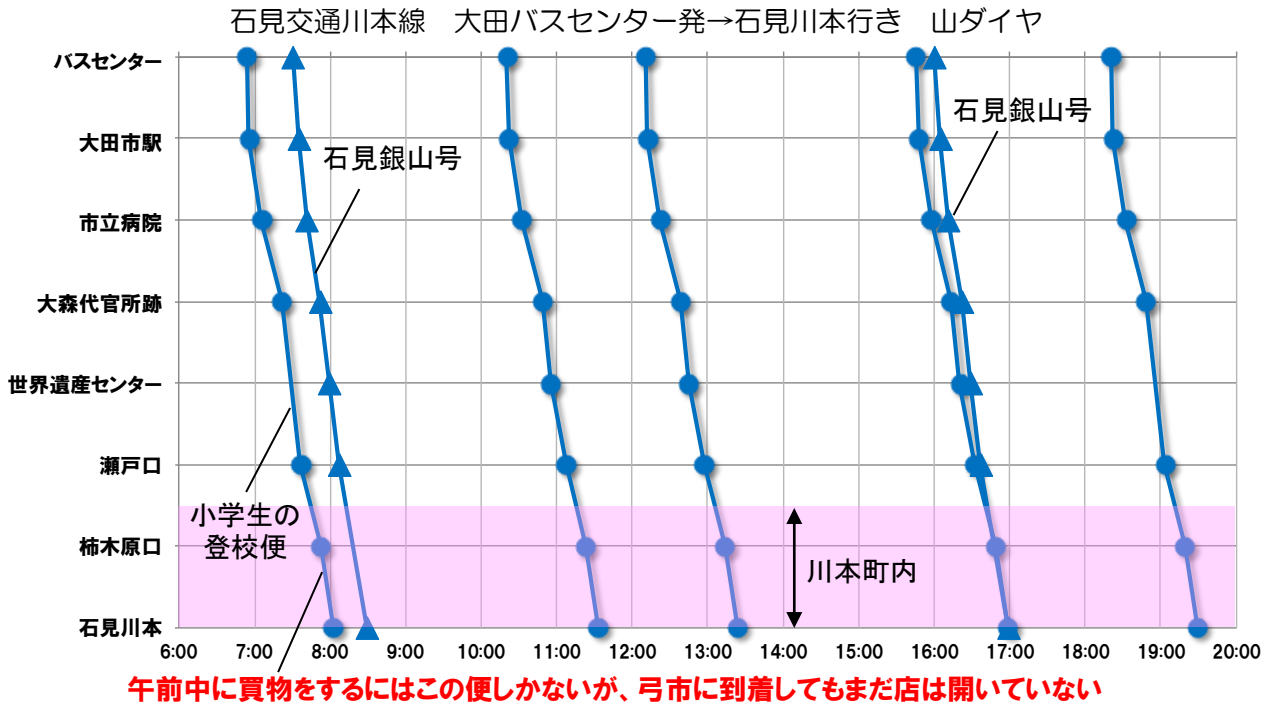


図 31 石見交通バスダイヤ (石見川本行)

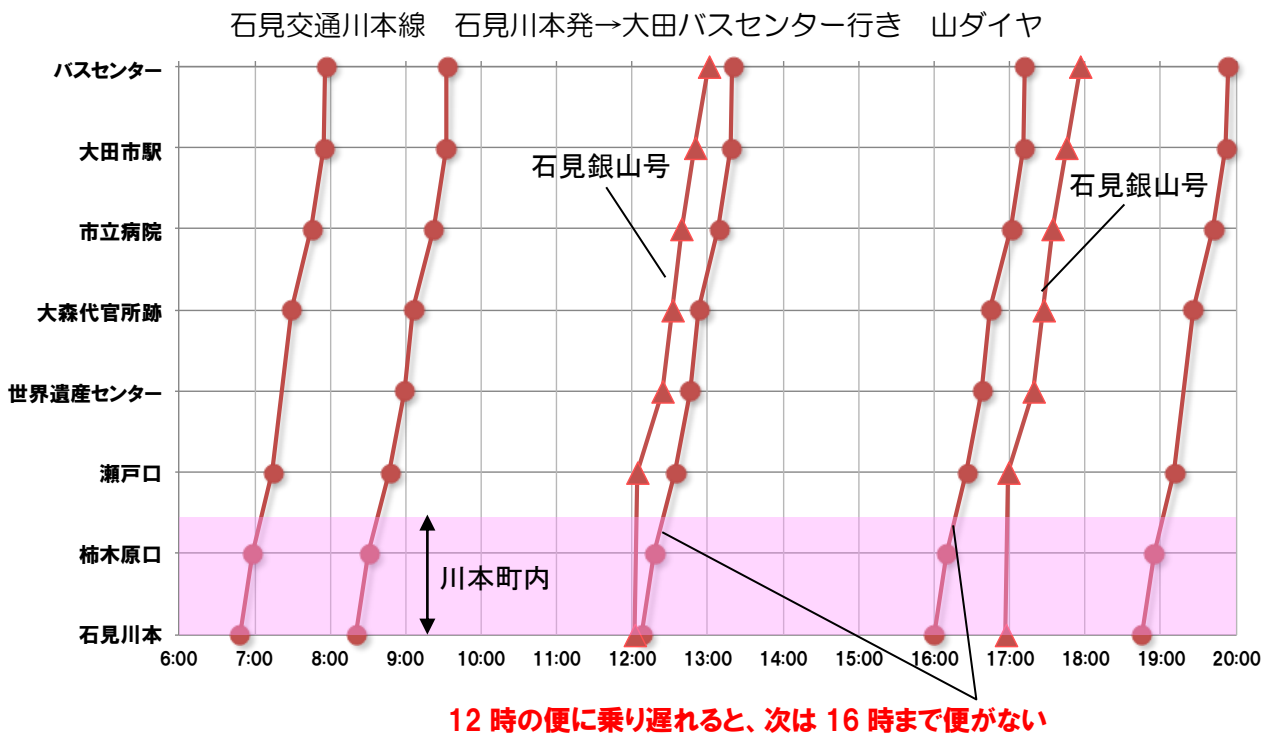


図 32 石見交通バスダイヤ (大田バスセンター行)

■通学											
島根中央高校											
●登校							●下校				
柿木原口	石見川本	評価	→	朝礼	終礼	→	石見川本	柿木原口	半部	接続時間	評価
7:52	8:02	○		8:45	15:35(月・水・金)	→	16:00	16:10		25分	○
					16:35(火・木)	→	※16:57		17:06	22分	○
					部活終了 19:00	→	18:45	18:55		2時間10分	△
							-	-	-	接続なし	×
							※银山号				
川本中学校											
●登校							●下校				
柿木原口	石見川本	評価	→	朝礼	終礼	→	石見川本	柿木原口	半部	接続時間	評価
7:52	8:02	△		8:15	16:00	→	16:00	16:10		-	×
					部活終了 17:30	→	16:57	(银山号)	17:06	57分	○
					部活終了 18:00	→				1時間15分	△
					部活終了 18:30	→	18:45	18:55		45分	○
										15分	△
					※石見川本～川本中学校まで自転車移動と仮定						
川本小学校											
●登校							●下校				
柿木原口	石見川本	評価	→	朝礼	終礼	→	石見川本	柿木原口	半部	接続時間	評価
7:52	8:02	○		8:20	14:55(月)	→	16:00	16:10		1時間5分	△
					15:55(火～金)	→	※16:57		17:06	1時間2分	△
						→	18:45	18:55		2時間50分	△
							※银山号				
■通院											
●行き							●帰り				
柿木原口 (半部)	石見川本	評価	→	午前受付		午前診療	→	石見川本	柿木原口	半部	評価
7:52	8:02	○		火・水・金	8:15～11:30	8:30～12:30	→	※12:02		12:11	○
※8:20	8:29	○		月・木	8:15～11:30	8:30～12:30	→	12:08	12:18		○
11:23	11:33	△		午後受付		午後診療	→	16:00	16:10		午後○
13:13	13:23	○		火・水・金	13:00～15:30	13:15～16:00	→	※16:57		17:06	午後○
							→	18:45	18:55		×
				※银山号				※银山号			
■買物											
●行き							●帰り				
柿木原口 (半部)	石見川本	評価	→	石見川本	柿木原口	半部	評価				
7:52	8:02	○	→	※12:02		12:11	○				
※8:20	8:29	○	→	12:08	12:18		○				
11:23	11:33	○	→	16:00	16:10		△				
13:13	13:23	△	→	※16:57		17:06	△				
				18:45	18:55		×				
				※银山号				※银山号			

図 33 石見交通バス利便性検証

○馬野原はバス停からの距離が離れており、石見交通、川本町スクールバスともに利用しづらい。

【改善案の検討】

- 石見交通バスの空白時間帯のデマンド運行を検討する。
- 馬野原については、三原線デマンドの利用対象地域に加えることも検討する。

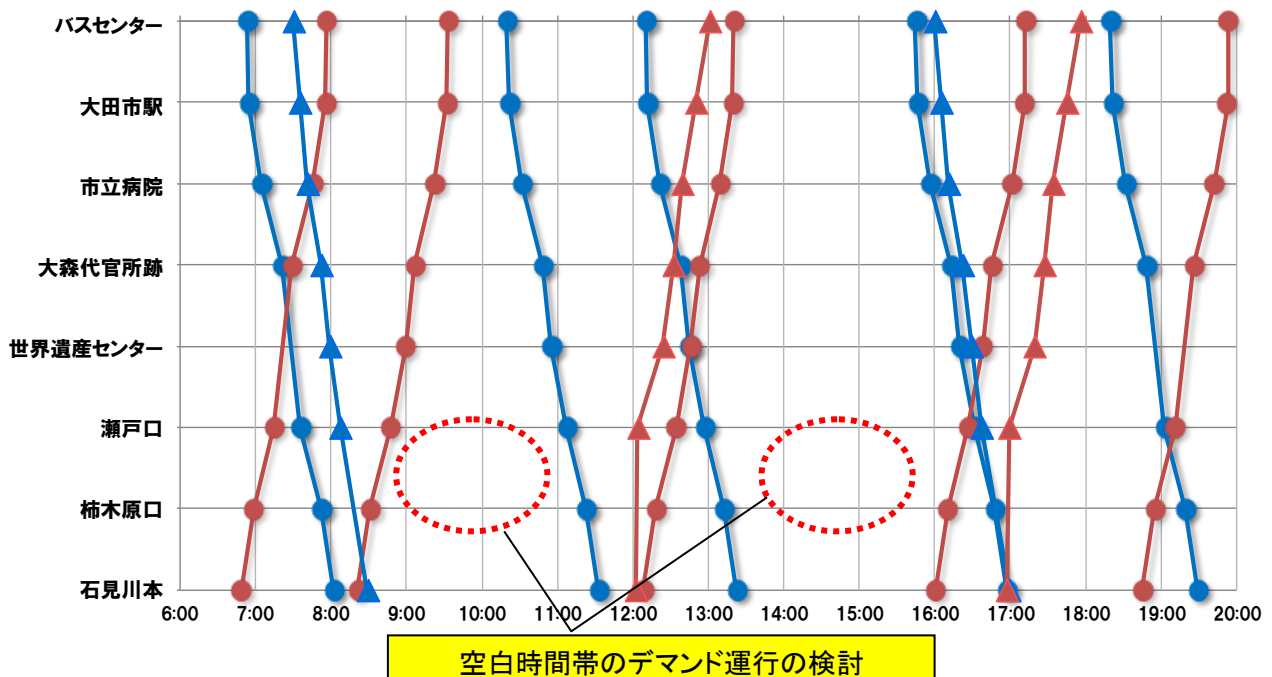
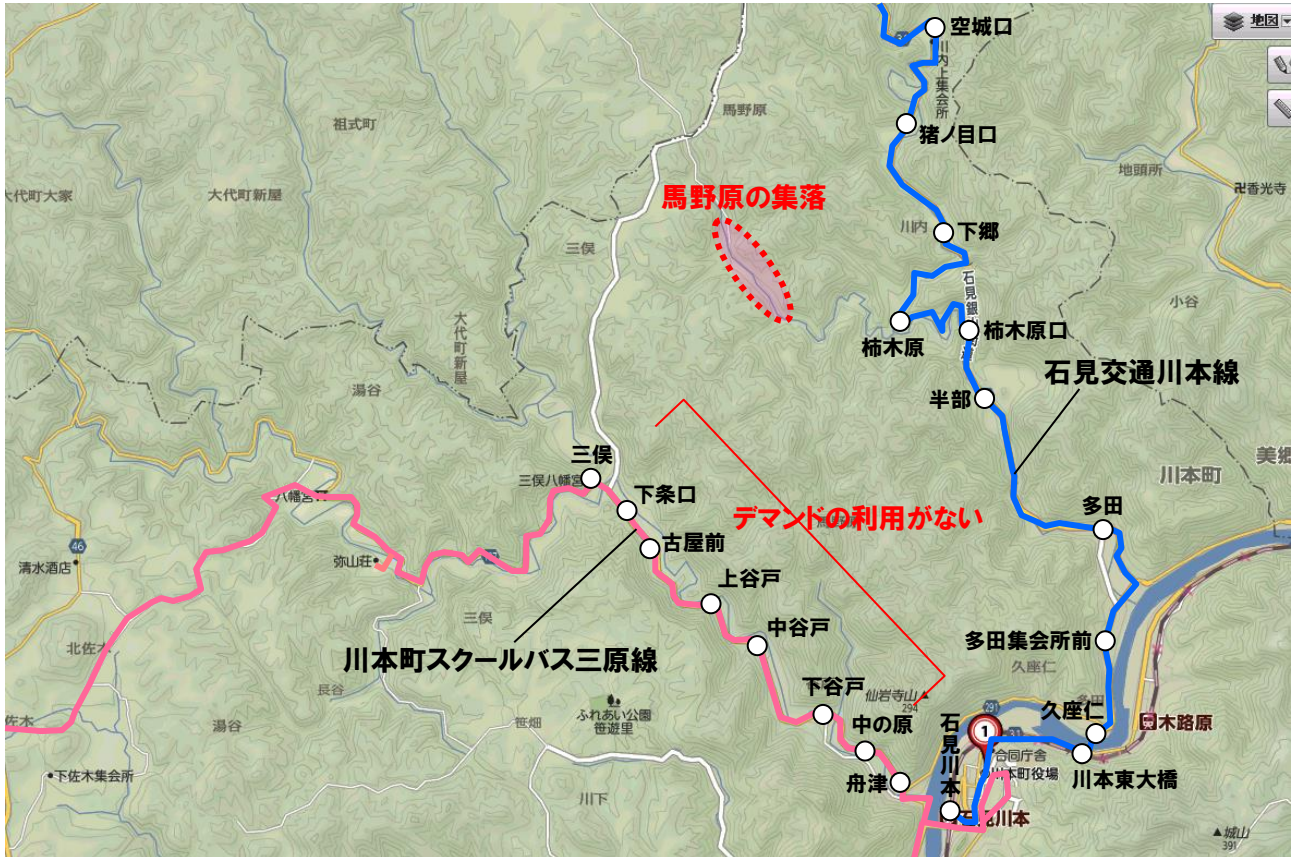


図 34 石見交通バスの空白時間帯

(2) 木路原

①現状

○弓市からの距離は短いが、徒歩は道幅が狭く危険な状況となっている。

○公共交通としては JR 三江線があるが本数が少なく、特に午前中に帰宅することができない。

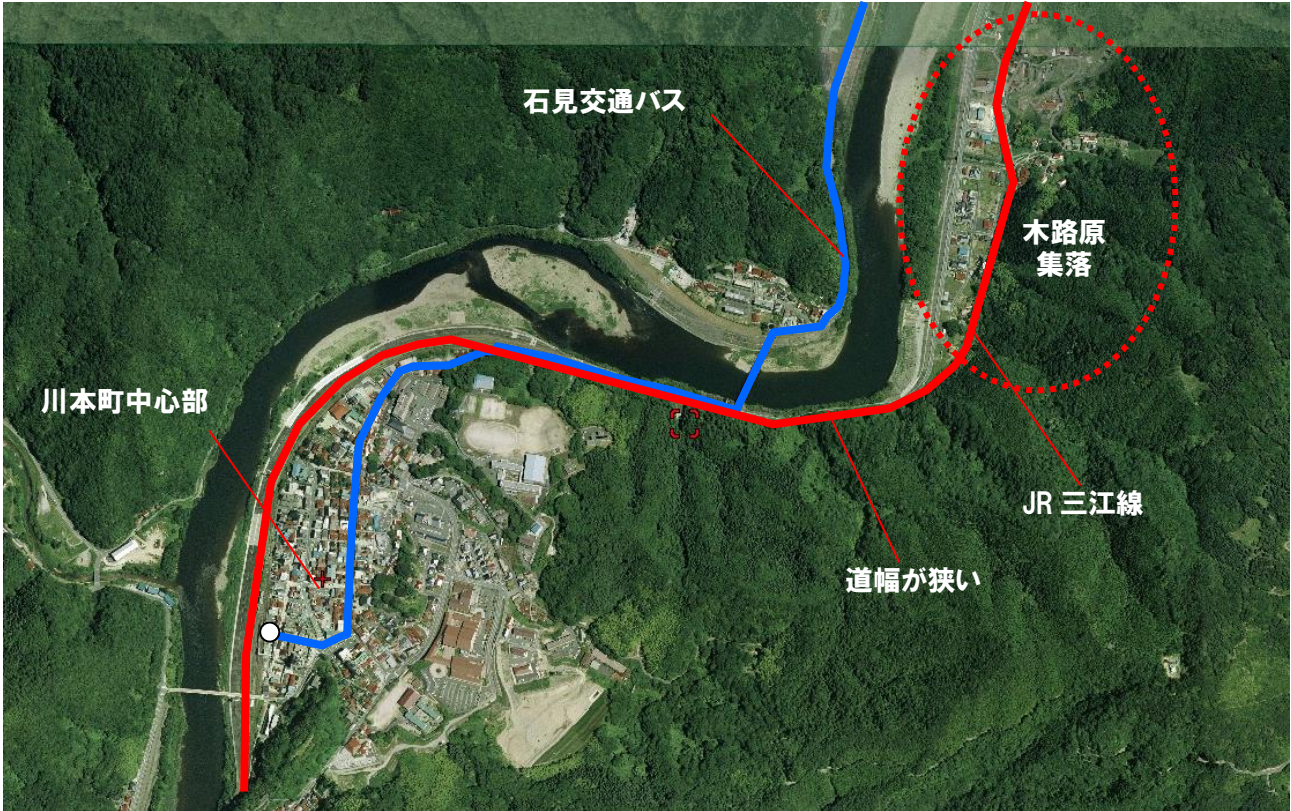


図 35 川本町中心部と木路原地区

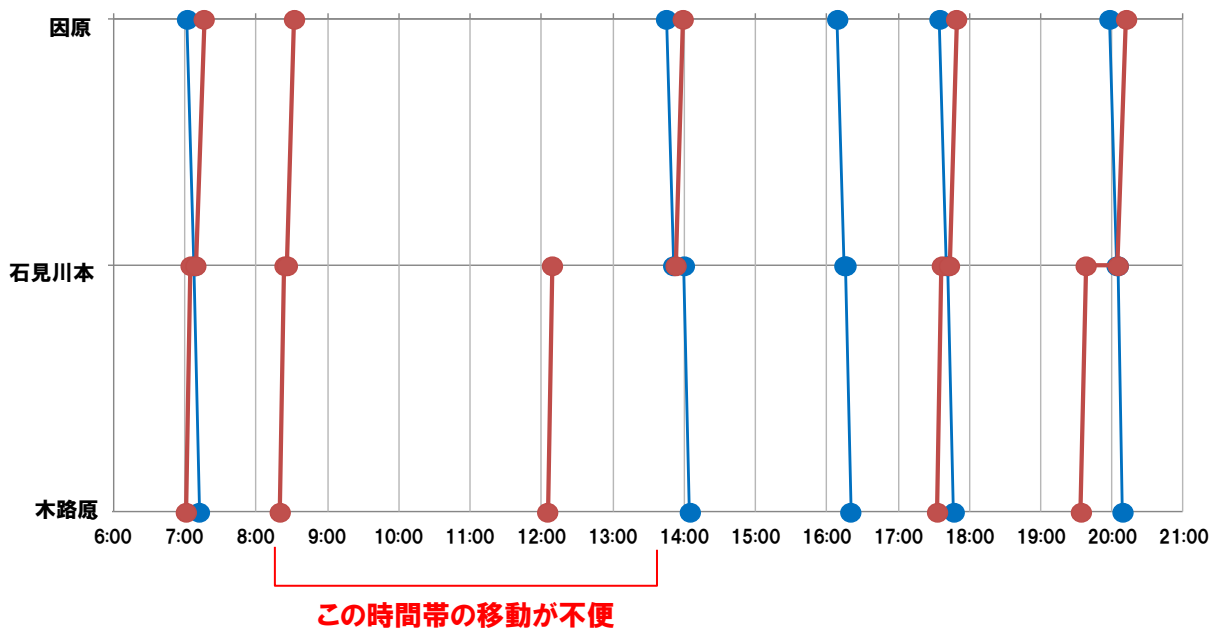


図 36 JR 三江線ダイヤ

②課題と改善案の検討

○木路原からの移動利便性の向上を図る必要がある。

アンケート	意見
住 ア ン ケ ー ト 民 ト	○公共交通を残していくには、三江線の積極的な利用を心がけることの一一人一人の取り組みが求められるが、どうしても時間帯が合わないことで自家用車を使ってしまいが現状。沿線沿いの絶対数（人口）が減少している中で、今後も三江線を残していくには住民のニーズを満たす運行が必要だと思うが、個人的には高校存続の為に、高校生を中心とした運行で良いと思う。

【改善案の検討】

○矢谷線沿線の定時定路線デマンドの運行区域に「木路原」を加えて検討する。

○その際、JR 三江線との競合を避けるため空白時間帯の運行とする。

(3) 畑野・田水・芋畑

①現状

- 「芋畑」「田水」「畑野」は山の中腹に位置し、矢谷線の利用が困難な状況にあり、交通空白地域となっている。
- 矢谷線沿線からの道も狭隘で、公共交通を運行しにくい地形である。

30



図 37 矢谷線沿線、畑野・田水・芋畑位置図

②課題と改善案の検討

○移動利便性の向上を図る必要がある。

アンケート	意見
住民アンケート	<p>○予算的な問題もあるでしょうが、バス路線がない地域はタクシー利用券か補助金制度があるといいですね。</p> <p>○地域的に（畑野）町内まで自家用車で出てその後公共交通に乗換と言うのは無理がある。</p> <p>○畑野ですが、皆さん自動車を持っておられます。私は一人で住んでいます。病院買い物は川本タクシーを頼んででております。週1回加藤病院仁寿苑にリハビリに行く（送迎あり）</p>

自治会	集落	世帯数	人口	65歳以上	
		(戸)	(人)	(人)	比率
芋畑	芋畑	7	19	13	68.4%
双葉	田水	7	20	2	10.0%
	畑野	15	27	16	59.3%

※平成23年4月30日現在

【改善案の検討】

○公共交通の利用ができない地域となっているが、集落の規模が小さく、その地形からも新たな公共交通を導入するには非効率である。

○畑野・田水・芋畑については、タクシー補助等による対応を検討する。

6. 矢谷線沿線、木路原、三大字における定時定路線デマンドの検討

(1) 定時定路線デマンド実証運行の検討

- 予約者の家から目的地まで運ぶドア・トゥ・ドア型のデマンドと異なり、定時定路線デマンドはバス停あるいは乗降ポイントまで出て利用する形態のデマンドである。
- 各自の家に立寄らないため、運行時間がドア・トゥ・ドアに比べて短く、また定時性が確保できるメリットがあるが、利用者はバス停まで出なければならない。
- 矢谷線沿線及び三大字（川内・小谷）集落は比較的道路沿いに展開しており、ドア・トゥ・ドアの運行よりも定時定路線の運行が適していると考えられる。

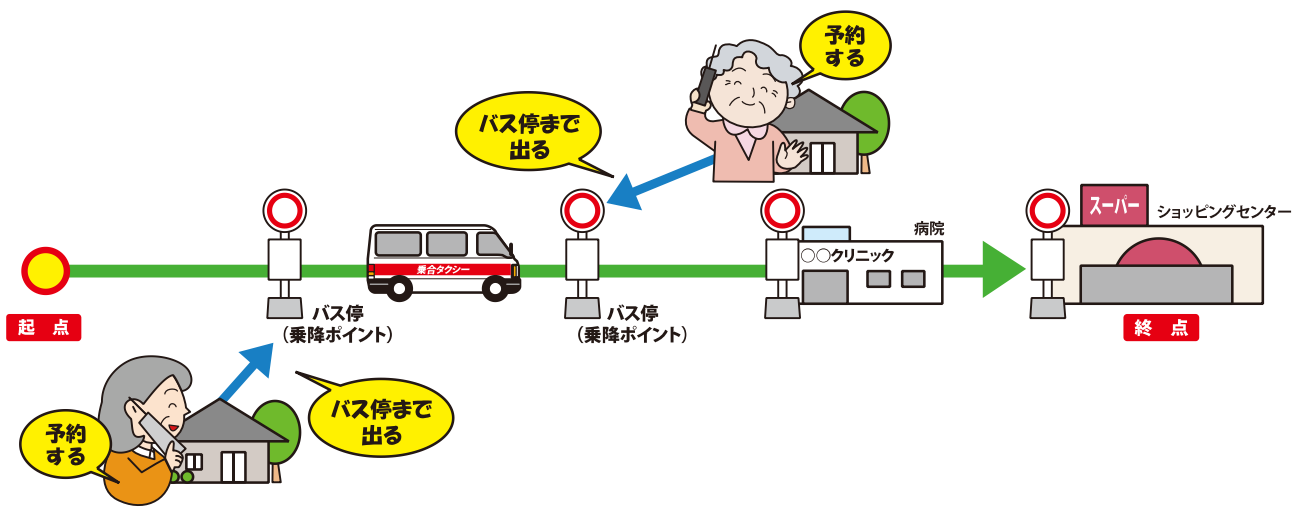


図 38 定時定路線デマンド運行イメージ

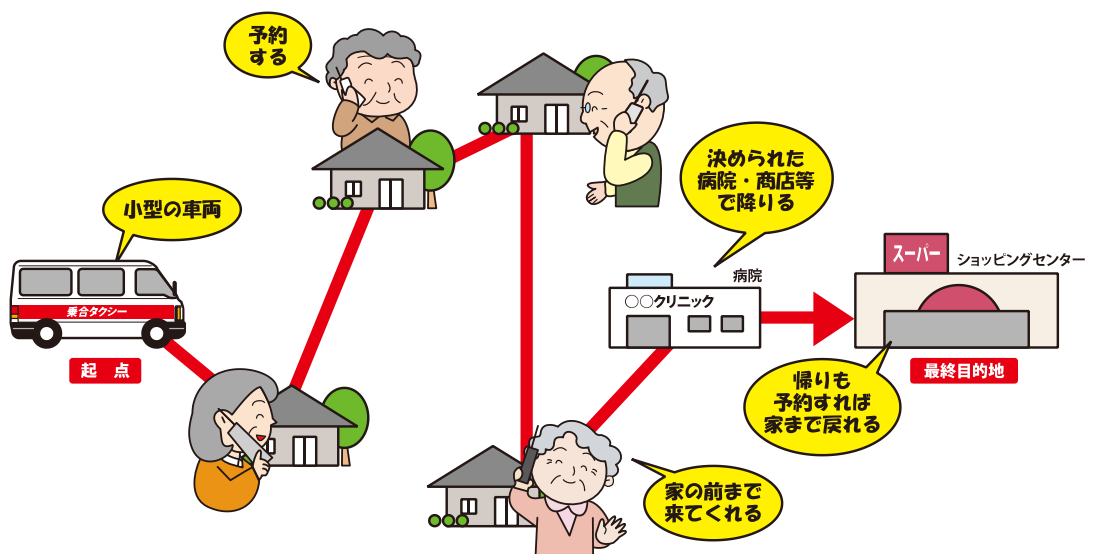


図 39 ドア・トゥ・ドアデマンド運行イメージ

- 矢谷線のバス利用者アンケート調査結果では、「まげなタクシー」の認知度は高いが「まげなタクシー」があれば利用すると回答した割合は12.5%と低くなっている。
- 利用しない理由としては「スクールバスで十分」との回答がなされており、ドア・トゥ・ドア型のデマンドが必要と認識されていない。
- 現状の利用状況から見ても矢谷線のバスを増便して安定的な利用につながることは考えにくいことから、デマンド型の定時定路線の実証運行を検討する。

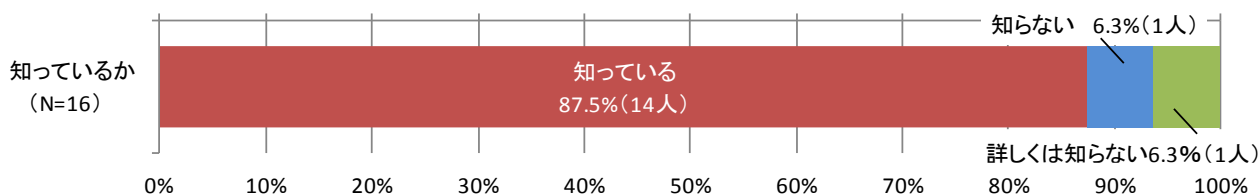


図 40 「まげなタクシー」の認知度（矢谷線利用者）

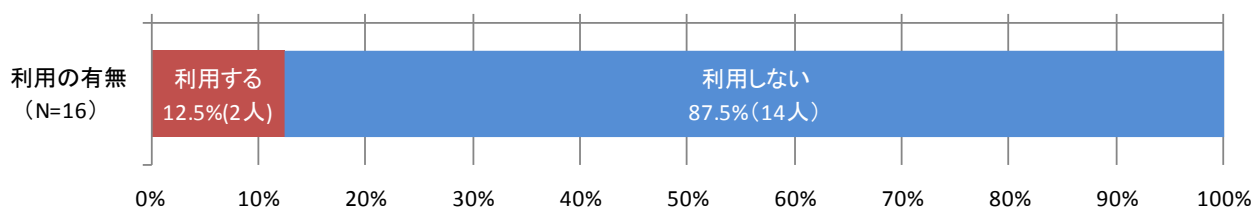


図 41 「まげなタクシー」の利用意向（矢谷線利用者）

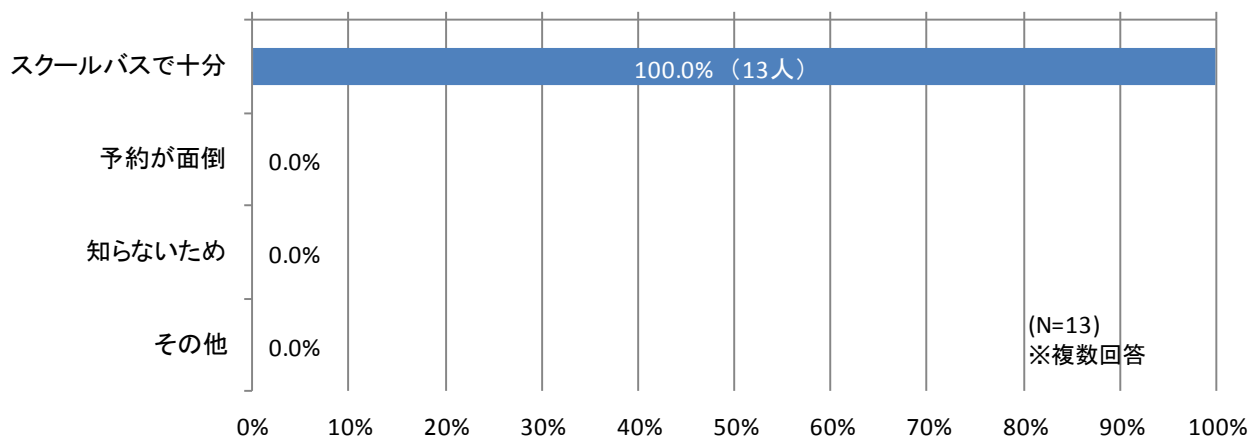


図 42 「まげなタクシー」を利用しない理由（矢谷線利用者）

(2) 実証運行区域

○以下の区域を対象とする。

【スクールバスによる運行区域】 矢谷線沿線
 【タクシーによる運行区域】 木路原、三大字（川内・小谷）

車種	自治会	集落	世帯数	人口	65歳以上		75歳以上	
			(戸)	(人)	(人)	比率	(人)	比率
バスでの デマンド 運行区域	谷	下谷	34	85	38	44.7%	24	28.2%
		上谷	76	147	69	46.9%	49	33.3%
	市井原	市井原	25	57	24	42.1%	18	31.6%
	長原	長原	18	44	19	43.2%	13	29.5%
	矢谷	矢谷	22	55	26	47.3%	11	20.0%
	合計		175	388	176	45.4%	115	29.6%
タクシーでの デマンド 運行区域	木路原	木路原	53	113	39	34.5%	24	21.2%
	多田	多田	17	45	21	46.7%	12	26.7%
	久座仁	久座仁	70	135	28	20.7%	20	14.8%
	三大字	川内	24	50	27	54.0%	18	36.0%
		小谷	26	48	25	52.1%	16	33.3%
	合計		190	391	140	35.8%	90	23.0%

H23年4月末住民基本台帳人口

(3) 実証運行の考え方

① 矢谷線沿線（川本町スクールバス）

- 朝夕の登下校便は従来どおりの路線バスとし、昼間の時間帯について定時定路線型のデマンド運行とする。
- 現状と同じ平日のみの運行とする。
- 車両は10人～15人程度の小型車両で対応する。
- 現状のダイヤを基本とし、午前中の外出・帰宅、午後の帰宅を補う便の増便を検討する。
- 運賃は現行どおり1乗車200円とする。

② 木路原、多田、久座仁（タクシーによるデマンド運行）

- 定時定路線型のデマンド運行とする。
- ダイヤ設定にあたっては、石見交通、JR三江線との競合を回避し、それらの空白時間帯での運行とする。
- 午前中の外出・帰宅、午後の帰宅を補うダイヤ設定とする。
- 実証運行は週1～2日程度とし、利用状況を見て増便・減便を検討する。
- 定時定路線であることから、1乗車200円程度の運賃を設定する。

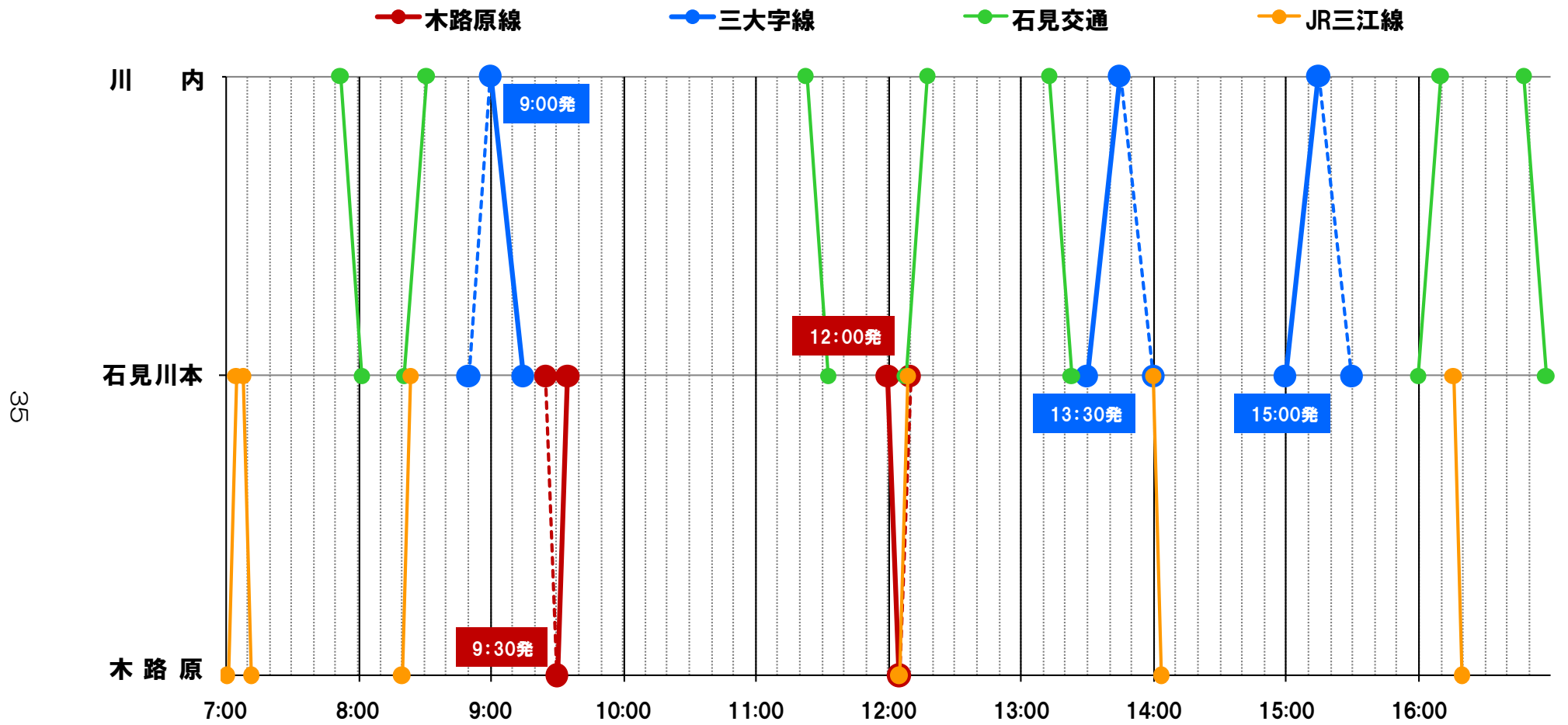


図 43 タクシーによる定時定路線デマンドダイヤ案

7. 利用促進につながる積極的な広報・PR

(1) 現状

- 現状の時刻表は文字が小さく、全体的にわかりにくい。また、すべてのバス停時刻が表示されておらず、初めて利用する際は使いにくい。
- バスがどのようなルートで運行されているのかが住民にわかりにくい。

川本町スクールバス時刻表																										
平成25年 4月 1日 改正																		川本町教育委員会								
(三原線)																										
(三谷回り) 石見川本駅 → 三原 → 三谷 → 三原 → 本谷 → 川本中学校前 → 石見川本駅																										
便名	記号	行先	駅名	役場前	石見川本駅前		三原	湯谷温泉	三原	心光寺	白地	石見三原		井田小学校前		市原	田原	木谷	因原	中学校前	石見川本駅前		下新町	会館前	役場前	
					着	発						着	発	着	発						着	発				
201	通年	川本町役場前	川本町役場前	11:57	11:59	7:08	7:18	7:24	7:31	—	—	7:35	7:36	—	—	7:39	7:44	7:50	7:51	7:55	8:00	8:01	8:02	8:04	8:06	8:08
4	通年	湯谷温泉	湯谷温泉	12:00	12:10	—	—	10:16	12:16	12:23	12:30	12:35	12:36	—	—	12:39	12:44	12:50	12:51	12:55	13:00	13:01	13:02	13:04	13:06	
(本谷回り) 石見川本駅 → 川本中学校前 → 本谷 → 三原 → 井田 → 三谷 → 三原 → 石見川本駅																										
便名	記号	行先	駅名	余館前	川本駅前	中学校前	因原	本谷	田原	市原	石見三原		井田小学校前		白地	心光寺	三谷神社	三谷	湯谷温泉	三原	石見川本駅前		下新町	余館前	役場前	
											着	発	着	発							着	発				着
1	平日	川本町役場前	川本町役場前	6:48	6:52	6:56	6:58	7:04	7:08	7:12	7:12	7:23	7:23	—	7:26	7:32	7:39	7:44	7:46	—	7:52	8:02	8:03	8:04	8:06	
3	通年	川本町役場前	川本町役場前	9:00	9:04	9:08	9:10	9:16	9:20	9:24	9:25	—	—	—	—	9:29	9:34	9:36	—	9:42	9:52	9:53	9:54	—		
202	通年	石見川本駅	石見川本駅	16:15	16:19	16:23	16:27	16:29	16:35	16:39	16:43	16:44	—	—	16:49	16:56	17:01	17:03	—	17:09	17:19	—	—	—		
9	平日	石見川本駅	石見川本駅	17:26	17:30	17:34	17:38	17:40	17:46	17:50	17:54	17:55	—	—	18:00	18:07	18:12	18:14	—	18:20	18:30	—	—	—		
11	季①	石見川本駅	石見川本駅	18:35	18:39	18:43	18:45	18:51	18:55	18:59	19:00	—	—	—	19:05	19:12	19:17	19:19	—	19:25	19:35	—	—	—		
(矢谷線)																										
川本中学校前 → 石見川本 → 石見日向 → 因原 → 川本中学校前 → 石見川本駅 → 芋畑口																										
便名	記号	行先	駅名	川本駅前	石見日向	中学校前	因原		石見日向	中学校前	余館前	石見川本駅前		余館前	芋畑口											
							着	発				着	発													
21	平日	芋畑口	芋畑口	11:40	11:46	—	11:49	7:51	7:54	—	8:01	8:04	止	7:03	—	7:18										
112	平日	石見川本	石見川本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
114	平日	因原	因原	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
23	平日	芋畑口	芋畑口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
25	平日	芋畑口	芋畑口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
27	平日	芋畑口	芋畑口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
113	平日	因原	因原	17:30	17:36	—	17:39	17:41	—	17:45	—	17:50	17:50	—	18:05											
29	平日	芋畑口	芋畑口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
31	季①	芋畑口	芋畑口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
芋畑口 → 石見川本駅 → 川本中学校前 → 因原																										
便名	記号	行先	駅名	芋畑口	会館前	石見川本駅前		中学校前	因原																	
						着	発																			
22	平日	因原	因原	7:20	7:36	7:39	7:39	7:43	7:48																	
24	平日	石見川本	石見川本	12:18	—	12:33	止	—	—																	
26	平日	石見川本	石見川本	14:28	—	14:43	止	—	—																	
28	平日	石見川本	石見川本	16:37	—	16:52	止	—	—																	
30	平日	石見川本	石見川本	18:08	—	18:23	止	—	—																	
32	季①	石見川本	石見川本	19:08	—	19:23	止	—	—																	

※ 大切なお知らせ

平成25年4月1日からダイヤの改正を行います。

【改正内容】矢谷線 時刻の変更

21便 7:03 石見川本駅発 ~ 芋畑口 7:18 着
改正前(7:13)

22便 7:20 芋畑口発 ~ 川本駅経由 因原 7:48 着
改正前(7:31)

112便 7:51 因原発 ~ 日向経由 石見川本駅 8:04 着
改正前(8:02)



【記号】

通年 … 年間常時運行

平日 … 平日運行(月曜日～金曜日、但し祝日を除く)

温 … 湯谷温泉弥山荘運行便(弥山荘休館日は運休)

季① … 3月1日～1月30日平日運行便
(1月1日～2月末日運休)

※ 1月1日、1月2日は全便運休、1月3日は日祝運行です。

図 44 現在の時刻表

(2) 改善案の検討

- すべてのバス停の時刻が入った新たな時刻表を作成する。
- 時刻表は川本町スクールバスだけでなく、石見交通バスやおおなんバス、JR 三江線等の時刻も掲載された総合的なものとする。
- 時刻表とセットでバス路線がわかる路線図を作成する。
- 場合によっては、目的別の時刻表(通院・買物時刻表)や弓市～因原間移動に絞り込んだ時刻表等の作成も考えられる。

8. バス待合環境の充実

(1) 現状

○町内のバス停は、経年劣化しているものも多く、見直しを図っていく必要がある。

○小学生の保護者アンケートの中にも、バス停の充実を求める意見が見られる。

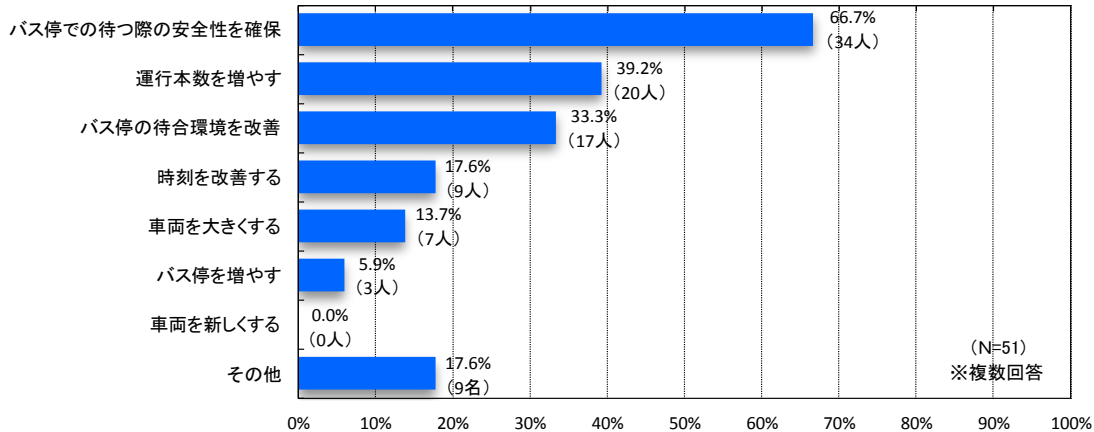


図 45 現在のバスサービスの改善点（小学生保護者アンケート結果より）

アンケート	意見	住所
小学生保護者アンケート	停留所で建屋が有る所とないところがあるので建屋が欲しい	湯谷
	三江線横のバス停では子供が石をひろって道路に投げたり、線路沿いのフェンスにのぼったりしているのを見たことがあります。大型トラックが出入りするので危ないと思いました。朝は使用しないけど下校時使用するのでどうか考えてもらえないでしょうか？	因原
	バス停⇄家の間、九谷林業（チップ工場があり）危険な場所が多く本当にキケン！！（大きなキカイの放置！丸太等の積み上げ放置）	日向
	三江線横のバス停の整備	因原
	停留所に建屋がなく雨の日など非常に不便。	湯谷
	因原のバス停（三江線運輸側）が大変危険。大型トラックが停めてあったり、バスが2台3台入ったりすると、小さい子供たちが車体にかくれてしまう。子供が歩くところを線を引くなど対応が必要ではないか。また、バス停なのか、三江線運輸の土地なのかわからない。石などがあり車がふんだりするといつはじき飛んでくるかわからない。冬場は電機もなく真っ暗。朝は集団でインフォメーションへ行くので良いが、夕方は個人で帰宅なのでバス停付近は灯りをつけてほしい。（冬は下校時バス停で待たせていても真っ暗で怖い！！と子供が言っていました。）	因原
	時刻改善か運行本数を増やすことに寄り、特に冬場等子供が暗くなって戻ることのない方が望ましい。地域に寄っては下校の人数が少なく夕方 18 時頃暗くなると、結局停留所への迎えも考えなければならない。安全面で子供が一人で暗い中戻るとするのは危険だと思う。	三原
停留所に建屋がなく雨の日などが不便	湯谷	

(2) 改善案の検討

- バス停の総点検を実施し、危険箇所や整備の必要の有無等をチェックする。
- 乗降の多いバス停、危険な場所にあるバス停については、建屋の整備や移転も含め、バス待合環境の充実を検討していく。

川本町地域公共交通ネットワーク計画 概要

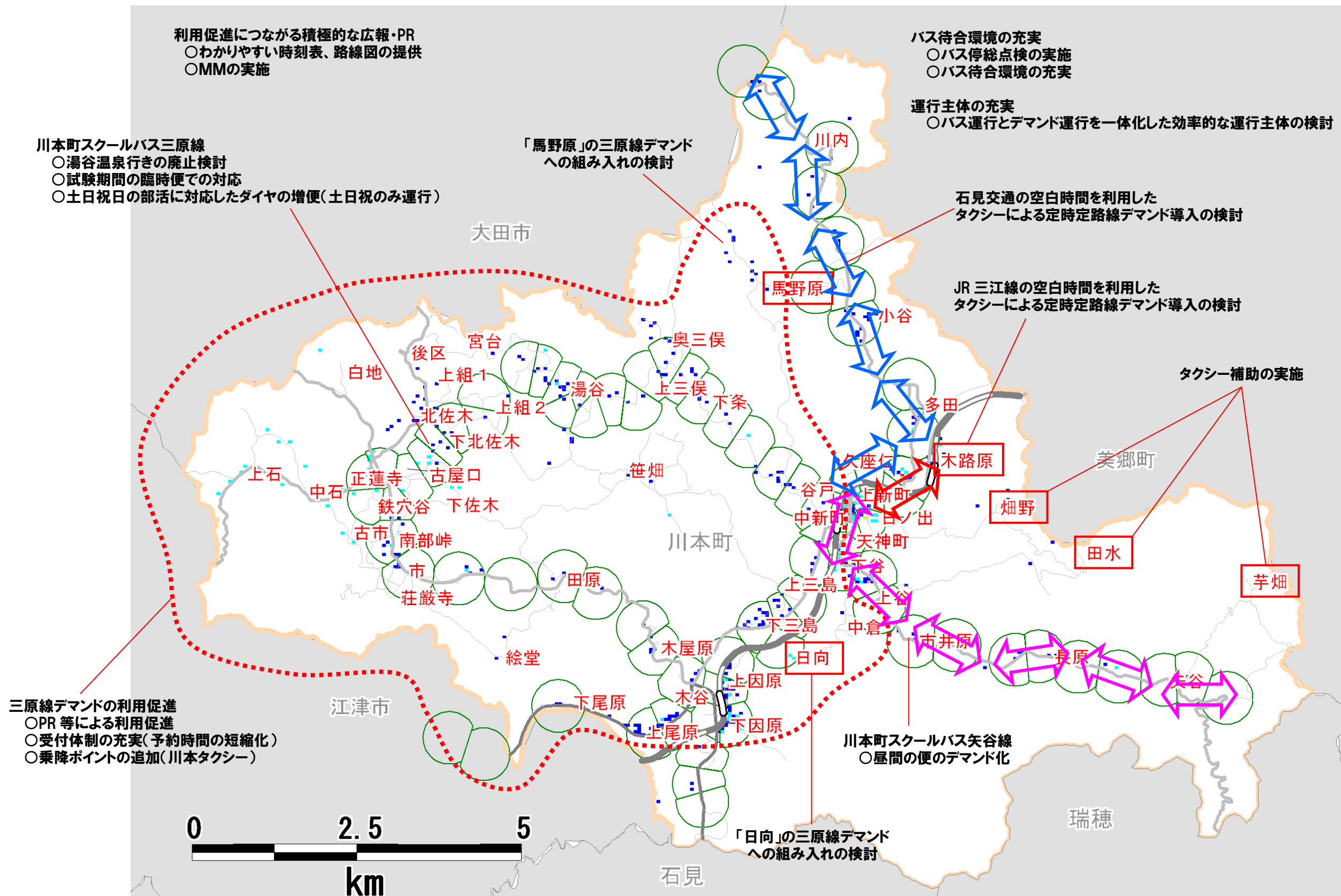


図 46 川本町地域公共交通ネットワーク計画

